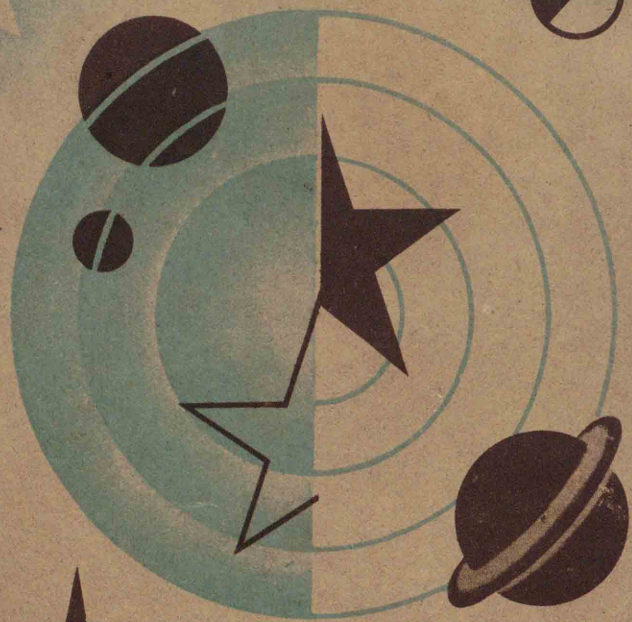


地理概說

女學生校用

地理學博士小川琢治著



中等學校教科書株式會社

教科書文庫
4
290
42-1941
2000021676



42889

教科書文庫

4
290
42-1941
20000 21676

Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

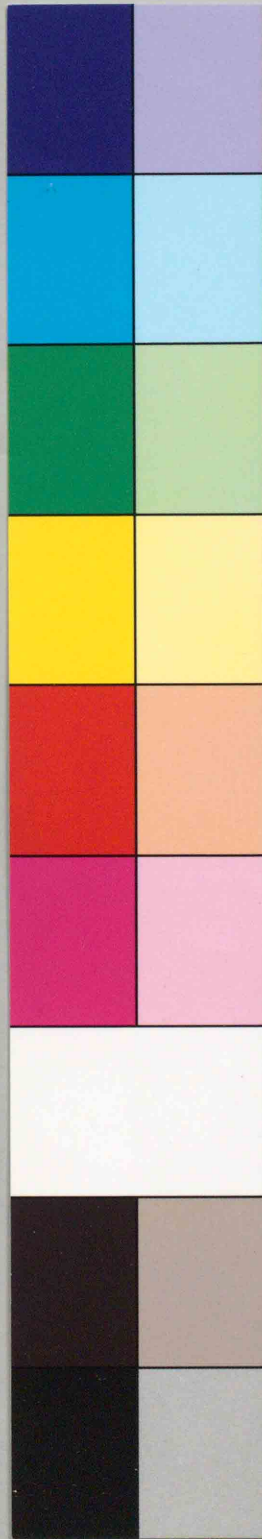
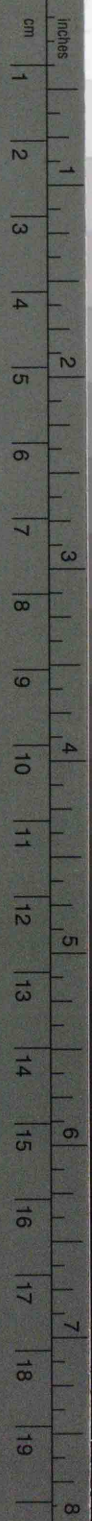


© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak



文部省檢定

昭和十六年二月十九日 高等女子學校地理科

教科書文庫

4

290

42-1941

2000021676

資料室

375.9
Og1

新制地理概說

女子學校用

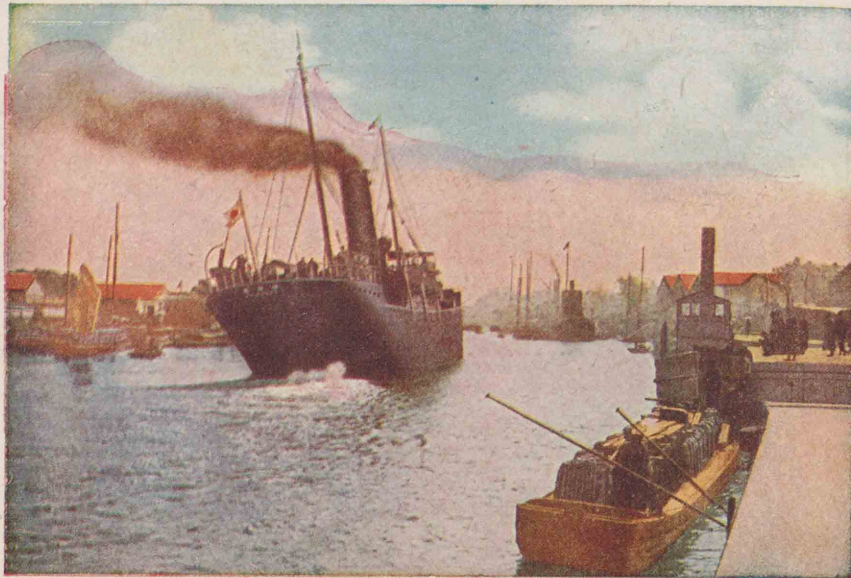
理學博士 小川琢治
著

中華書局教科書株式會社

広島大学図書

2000021676





（頭埠津天）運水の河白

と主は船邦。るみてつよに船汽の支・英・日、てしと主は路航岸沿の那支
 。るみてし羅活にい大に路航岸沿び及江子揚・河白、で船社會船汽清日てし

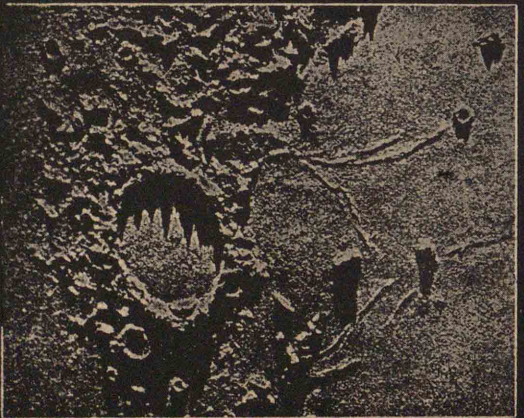
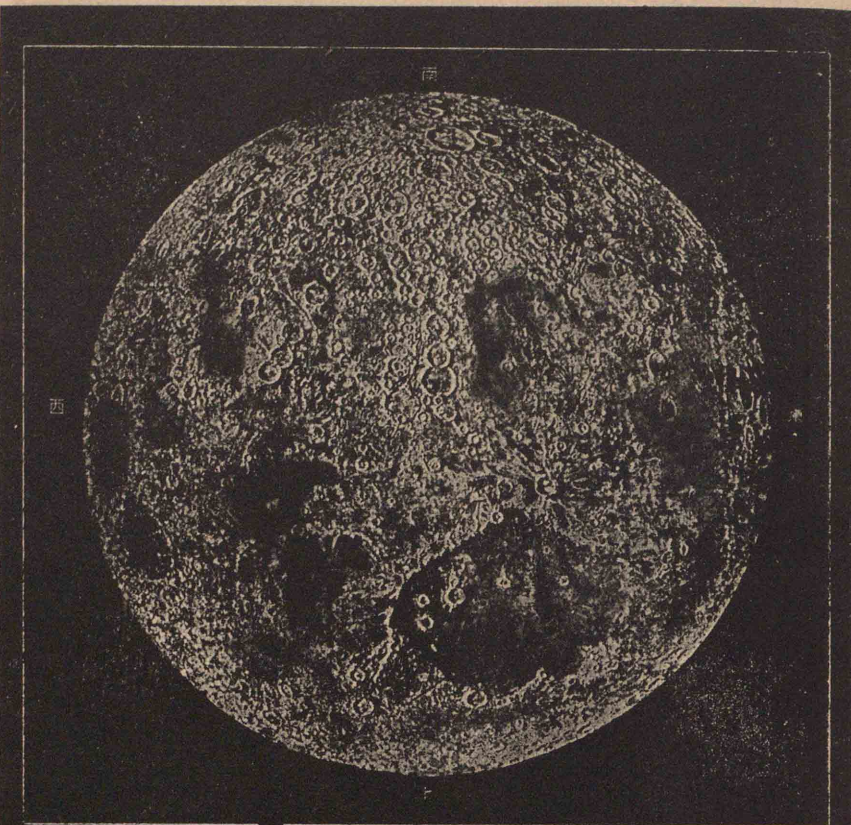


峽海スラボスボ境の亞・歐

ル側ヤジアのルプンタスイは眞窟。米〇〇七約で分部い狭の幅も最の峽海
 。望眺のらか塔ルサツヒ＝リメ

廣島
 大學
 圖書
 印





月の表面とその一部

月は地球の唯一の衛星で、直径は約その四分一である。表面には水も空気もなく、火山が極めて多い。图中の黒い部分は海と稱せられてゐるが、水はない。左圖は火山「プロト」の噴火口で、直径約五十六軒に達する。天體寫眞の性質上、上下左右が轉倒してゐる。



① 樺太のオロッコ族
② 北海道のアイヌ族



③ 伊豆大島風俗
④ 琉球婦人の水汲み



太陽の紅焰 (プロミネンス)
紅焰は太陽面から飛出した雲状物で、水素・ヘリウム・カルシウム等のガスから成る。皆既日食の時によく見える。

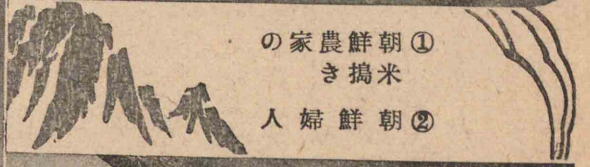


アンドロメダ大星雲
肉眼で見える渦状の大星雲で、楕圓形のボネヤリした光に見える。約九十萬光年の距離にある。



① 朝鮮農家の
き搗米

② 朝鮮婦人

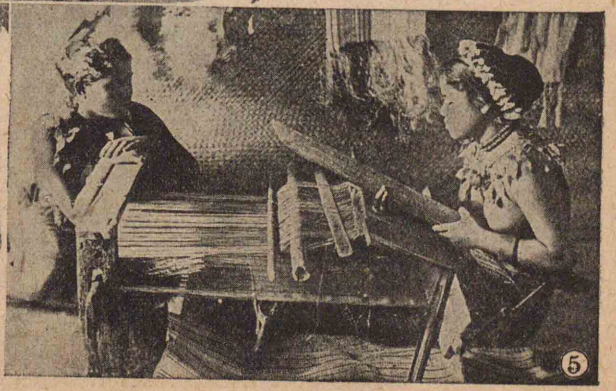


③

③ 臺灣アミ族
の蕃婦踊り
④ アミ族の
蕃社



④



⑤

⑤ 南洋群島
カナカ族
のはた織

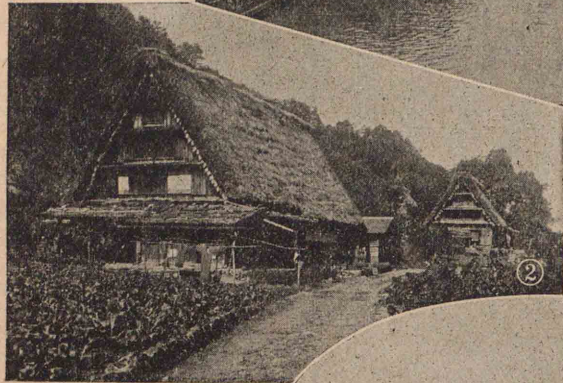
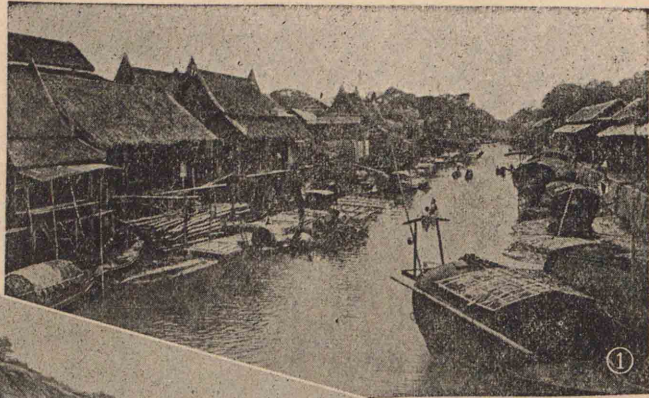
圖は彦根町の西南方である。湖畔の沃野に發達した農村で、人家の密集した聚落即ち「聚村」である。近畿地方の平野にはかやうな村落が多い。

圖は沼津市の西方にある聚落で、一は東海道に沿うて人家の集つた聚落即ち「街村」であり、一は愛鷹山麓の農村の人家の點在した「散村」である。

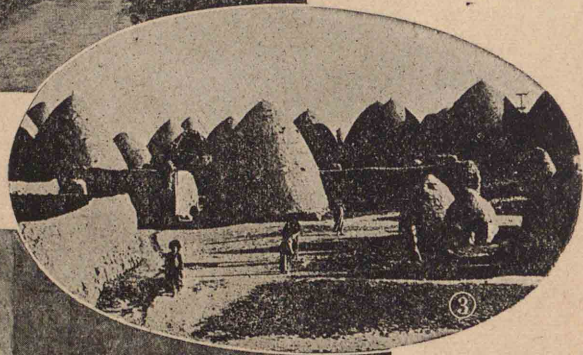
圖は奈良平野の西部で、道路の多くは東西・南北に走り、村落の配置の規則正しいのは、奈良時代に支那の制に倣ひ、條里を劃したからである。村落は聚落であつて、中には村の周圍に濠を繞らしたのもある。

圖は大井川の沖積平野にある農村を示す。新開墾地であるから純粹な散村である。東國にはかやうな聚落が多い。

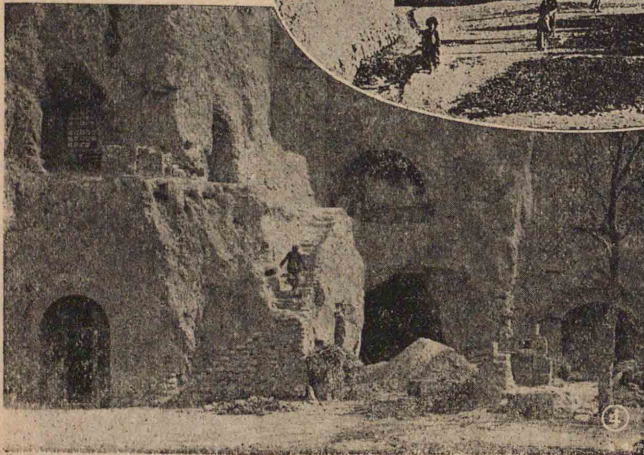
① バンコクの水上市



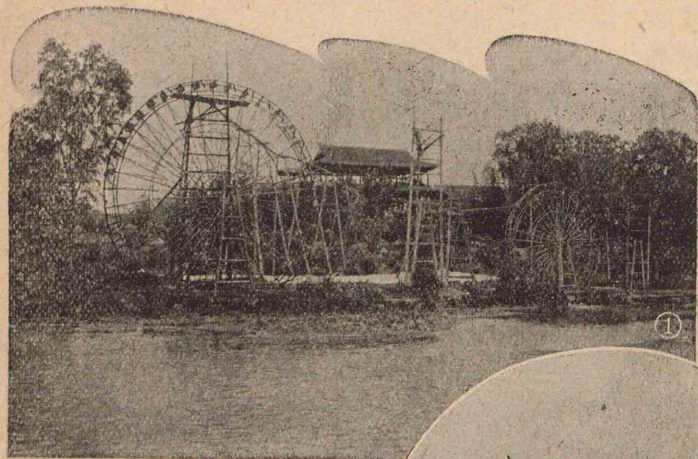
③ シリヤの
土人部落
(アレツボ)



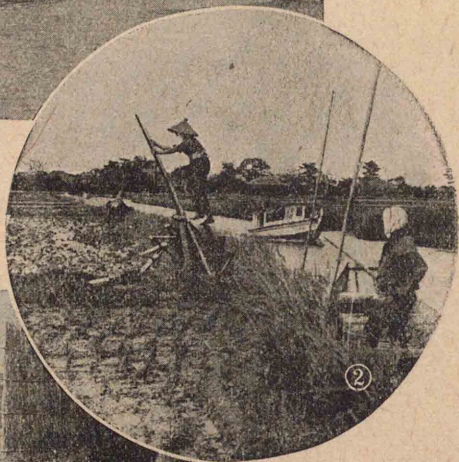
② 我が山の部落



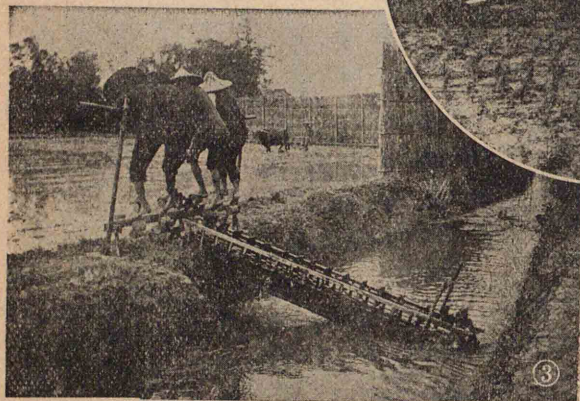
④ 黄土地方の穴居生活
(支那)



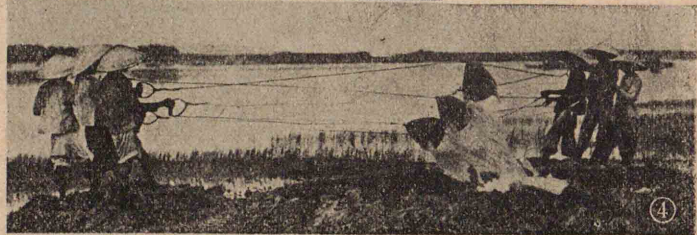
① 水車による灌漑
(支那四川省)



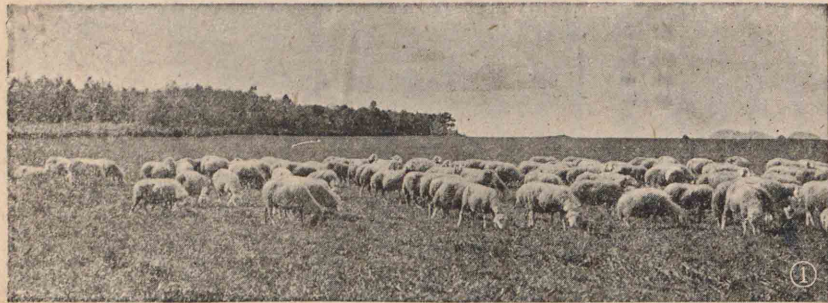
③ 龍骨車による灌漑 (海臺)



② 踏車による灌漑
(利根川下流)



④ 竹桶による灌漑
(支那印度)



① 羊牧の寒月道海北

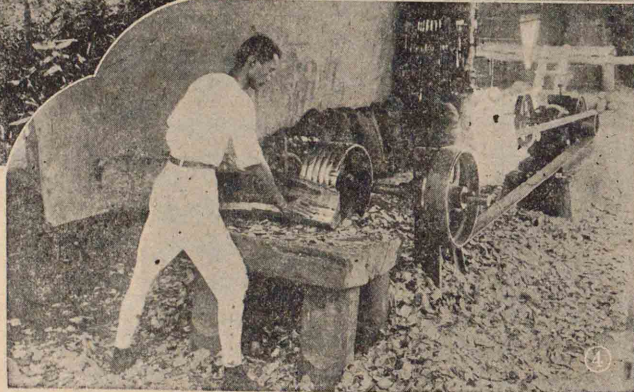
③ 林然天の樟の灣臺



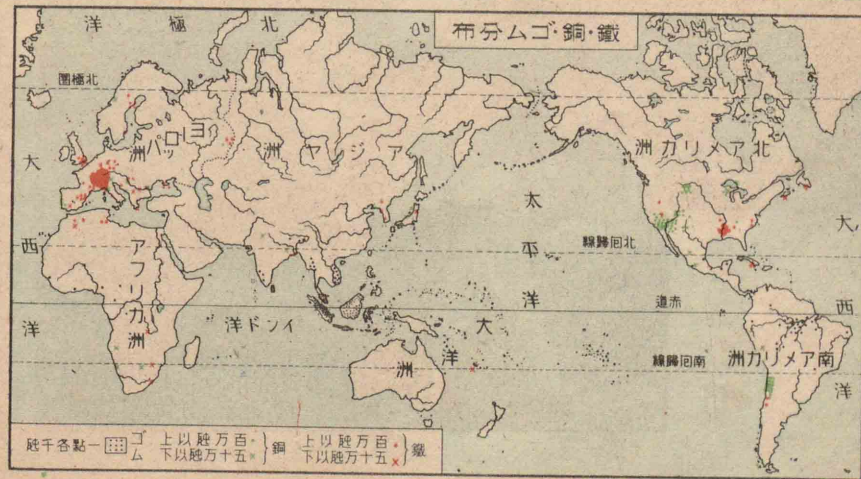
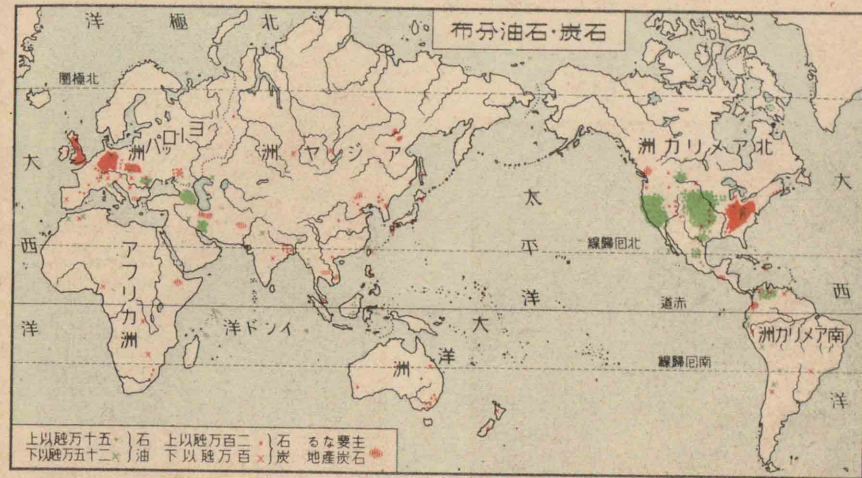
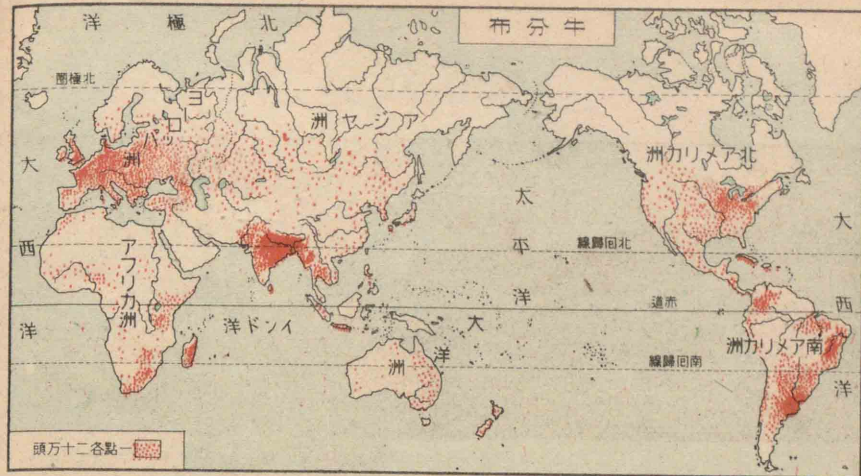
② 木會の檜の元伐り作業

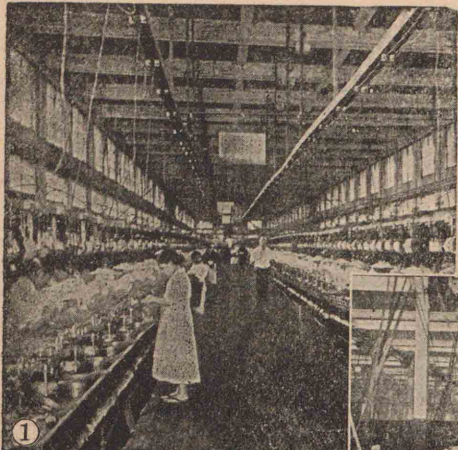


④ 製腦原料の採取

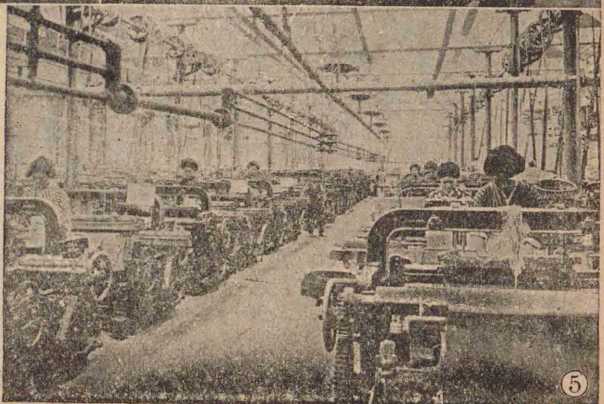
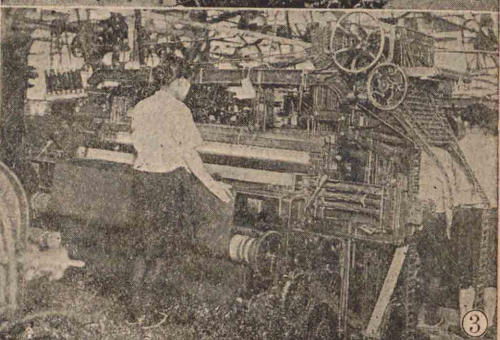
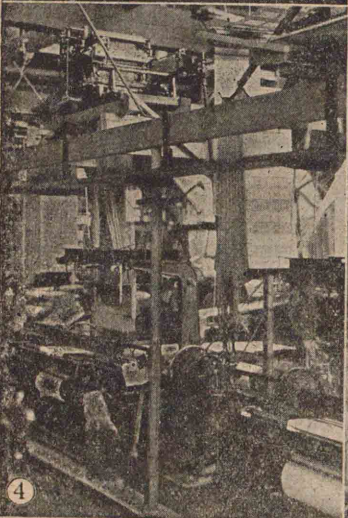
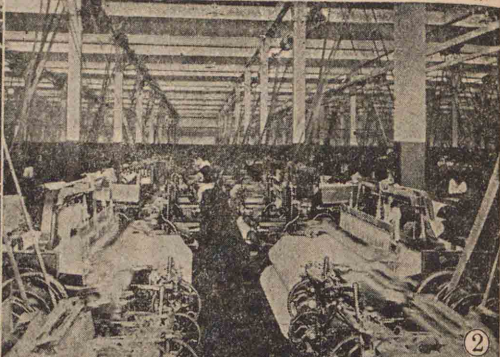


世界石油・石炭・銅・鐵・布分ムゴ

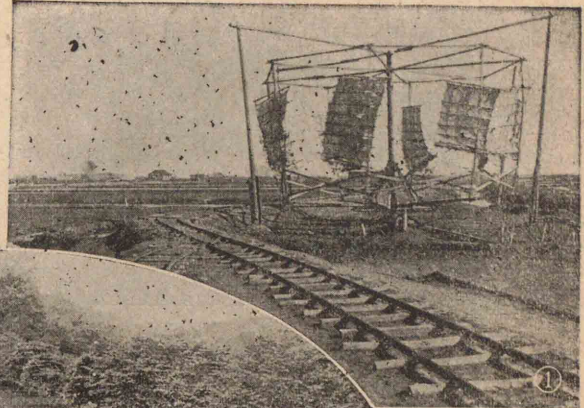




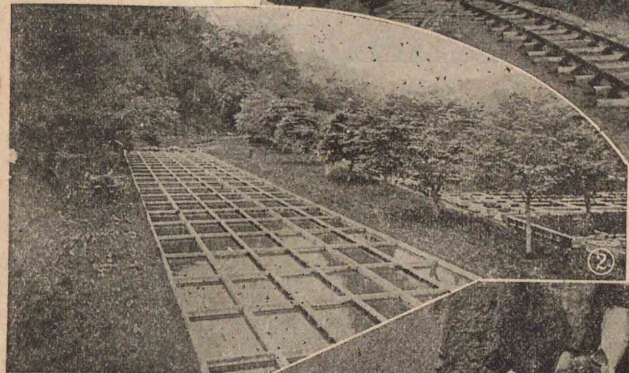
① 製絲工場
(豊橋市)
② 織布工場
(愛知縣刈谷)
③ 毛織物工場
(名古屋市)



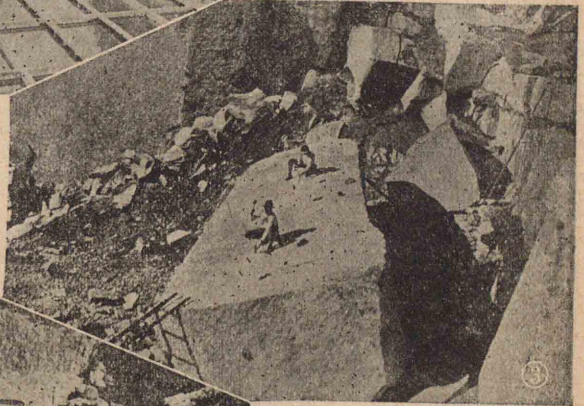
④ 絹織物工場 (福井市)
⑤ 麻織物工場 (北海道)



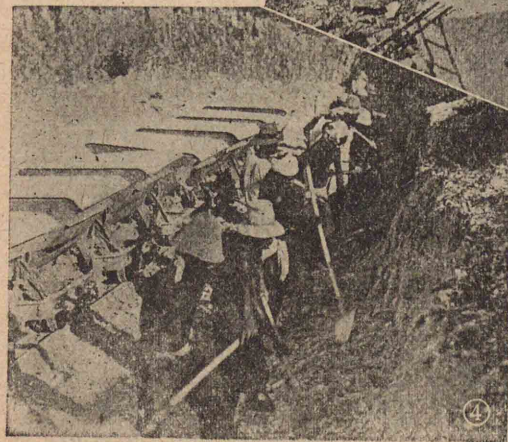
① 關東州の鹽田用
鹽波風車



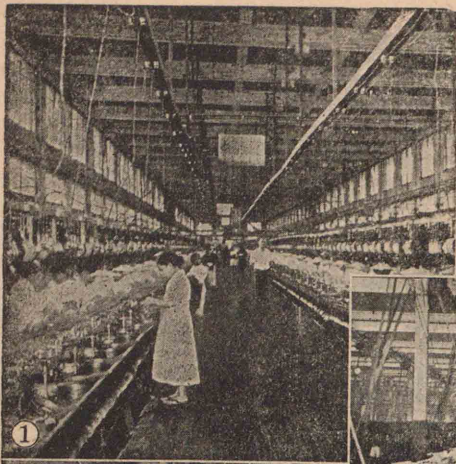
② 北海道の鱒の鱒
場化弊



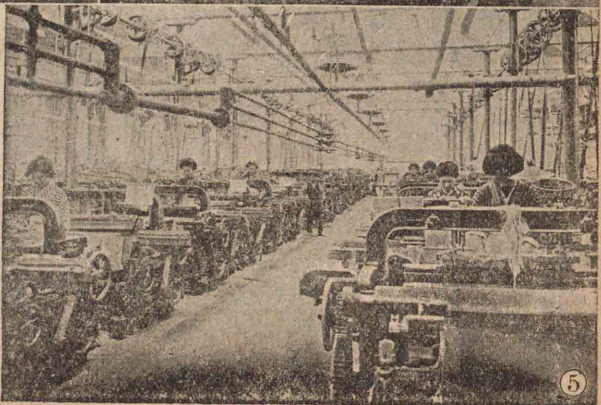
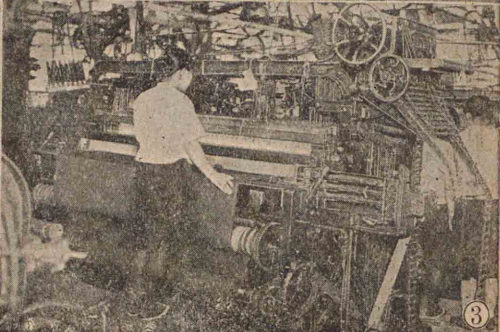
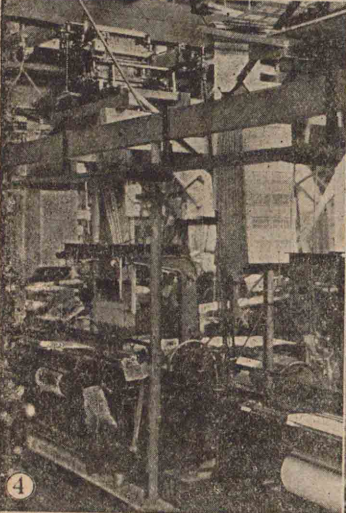
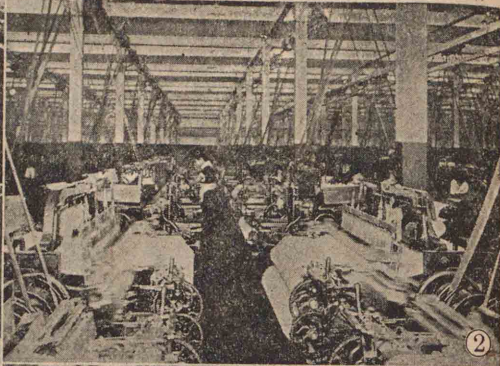
③ 石切場 (茨城縣)



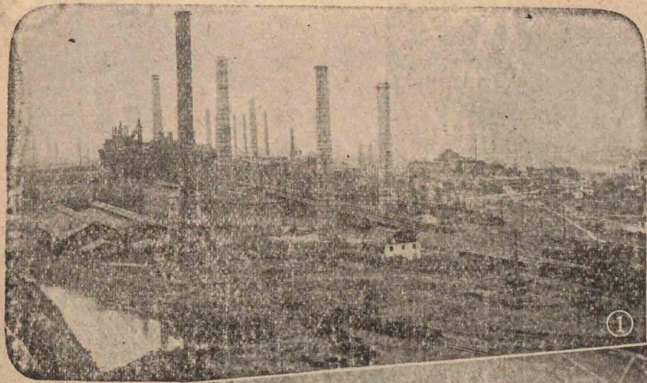
④ 燐礦の採取
(アングウル島)



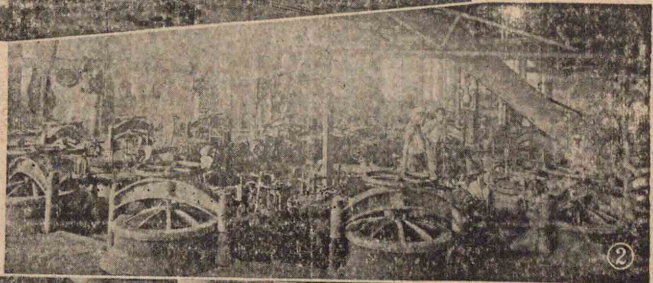
① 製絲工場
(豊橋市)
② 織布工場
(愛知縣刈谷)
③ 毛織物工場
(名古屋市)



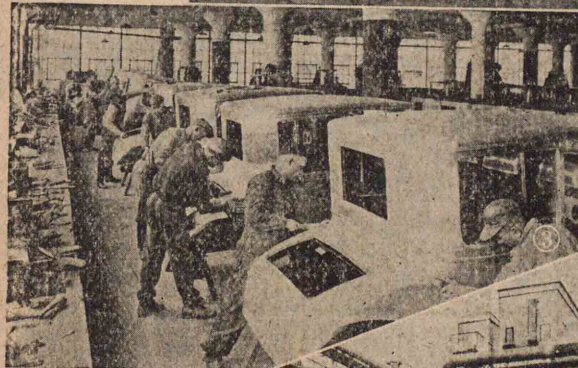
④ 絹織物工場 (福井市)
⑤ 麻織物工場 (北海道)



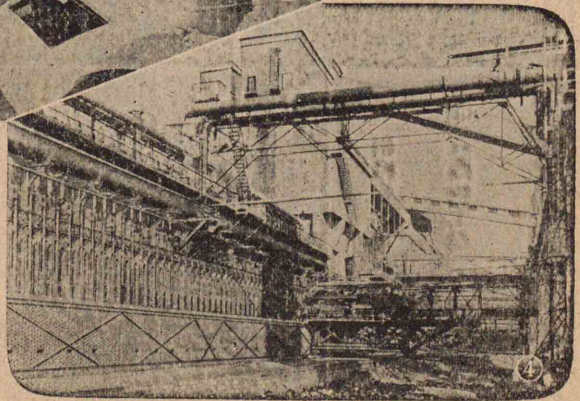
① 漢陽鐵廠 (支那)



② 製糖會社の
内部 (北海道)

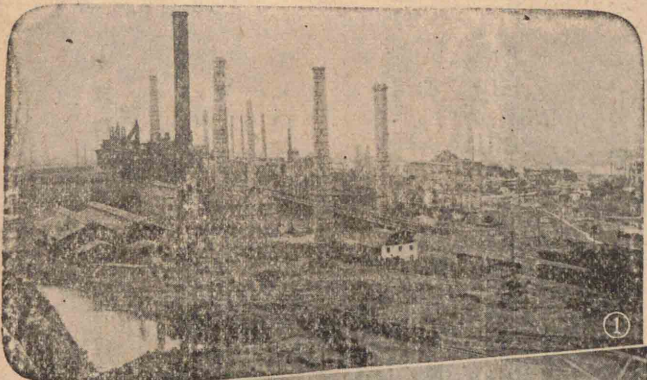


③ 自動車工場
(アメリカ、フォード會社)

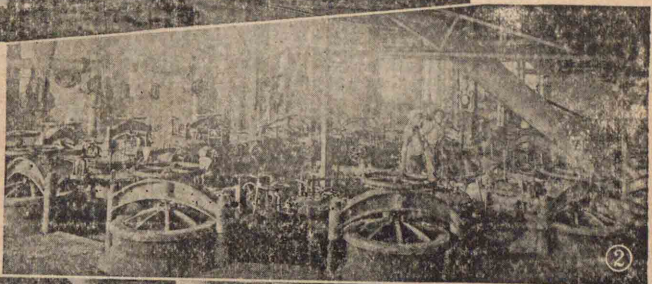


④ 製鐵所
(ドイツ、エッセム)

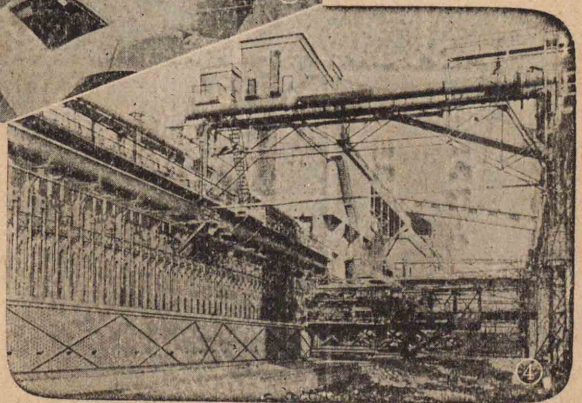
① 漢陽鐵廠 (支那)



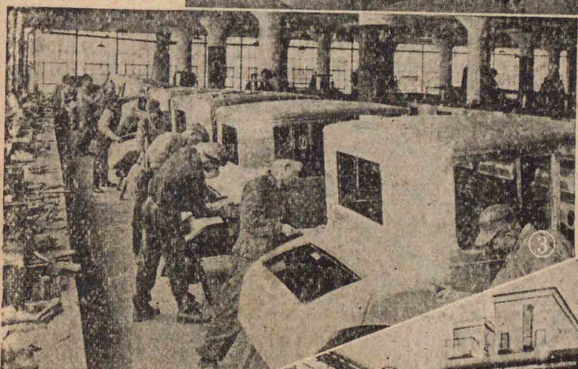
③ 自動車工場
(アメリカ、フォード會社)



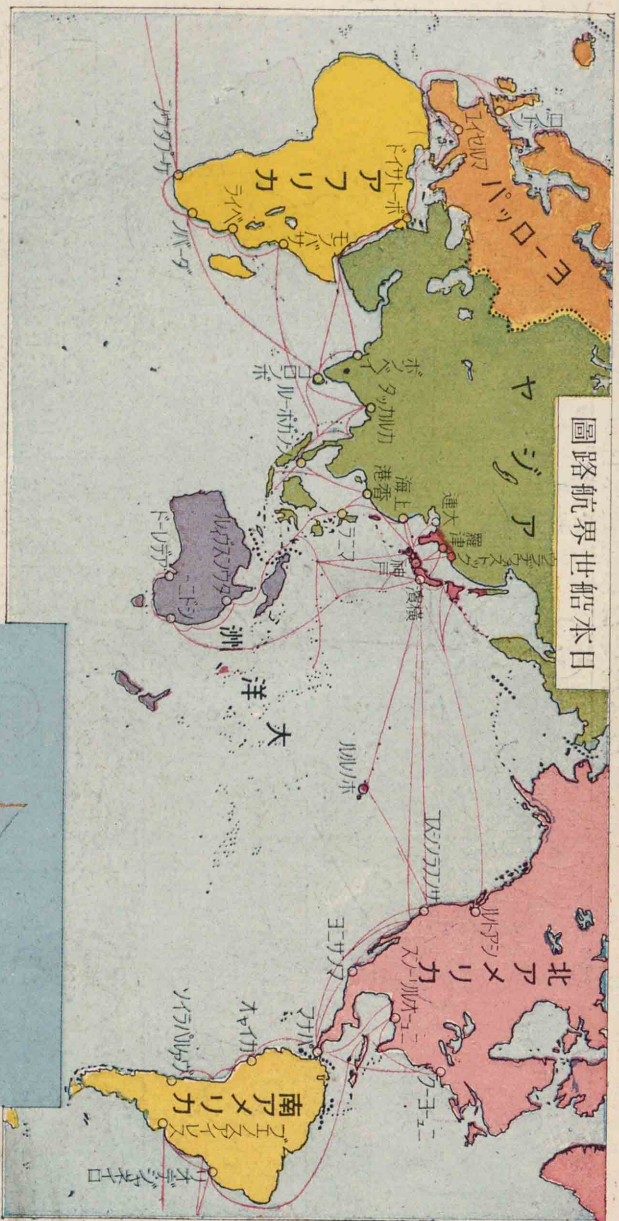
④ 製鐵所
(ドイツ、エッセン)



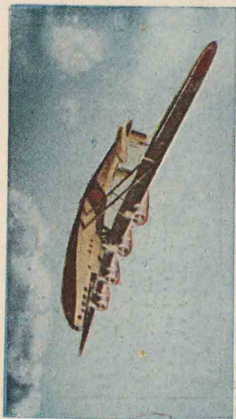
② 製糖會社の
内部 (北海道)



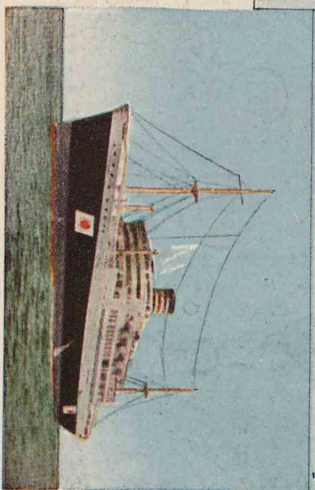
日本世船航路圖



南洋定期航空の
黒潮號



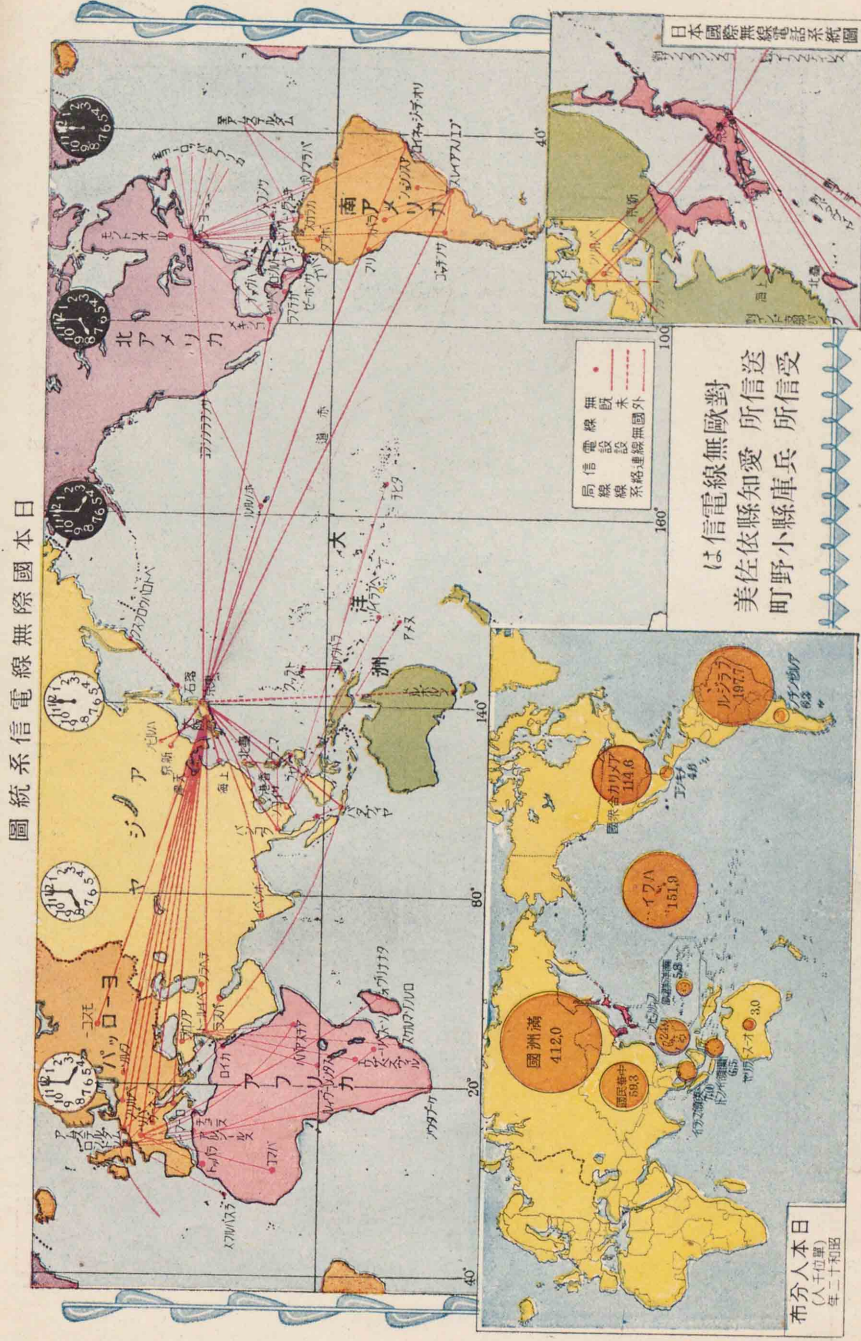
日本郵船
新田丸



- 一 記載は、努めて日本を主體とし、一般地理教授の結論となるやうにしたこと。
- 二 自然と人類生活の状態その兩者の相互關係から、世界各地に於ける文化の發達に至るまでの理解に資せんとしたこと。
- 三 我が國と密接な關係にある諸外國との比較によつて、我が國の國勢、我が國の世界に於ける地位を明かにし、國民的自覺の換起に資せんとしたこと。
- 四 各地住民の生活形式等の女子に特に必要な事項をも加へたこと。
- 五 行文は簡明平易を旨とし、上欄に本文中の重要事項を解説し、章末に自修問題を添附し、生徒の自學自習に便にしたこと。
- 六 統計地圖、繪畫の類は、可及的斬新にして特色あり、且つ利用度の高いものを多數挿入して直觀教授に利せんとしたこと。

本書は改正新教授要目に準據し、高等女學校用の地理教科書として編纂したものであつて、これが編纂にあたり特に留意した諸點は、大要次の如くである。

緒言



以上は本書の最も著しい特徴を列挙したのであるが、まだ理想を十分に實現し得ない憾が少くない。よつて今後これが完璧を期し、教官諸彦の一層の御援助を仰ぎ度いと思つてゐる。

昭和十二年七月

著者識す

目次

第一章	地球	……………	一頁
第二章	陸地	……………	五
第三章	海洋	……………	六
第四章	氣候	……………	三
第五章	住民	……………	言
第六章	産業(その一)	……………	四
第七章	産業(その二)	……………	六
第八章	交通	……………	七
第九章	政治	……………	八
第十章	世界に於ける我が國の地位	……………	九

新制地理概説 女學校用

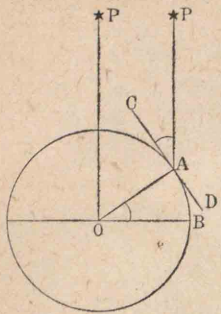
第一章 地球

地球の運動

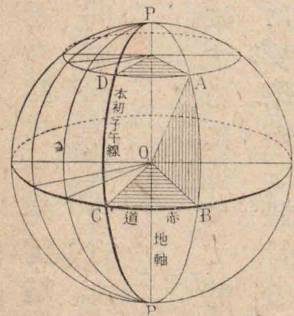
吾々人類の生活するこの地球は、銀河系宇宙に属する一天體で、常に西から東へ自轉しつつ太陽の周圍を公轉してゐるが、その自轉の軸が公轉の軌道面に對して六十六度半の傾きをなし、且つほぼ一定の方向を指すので、ここに晝夜の長短と四季の變化とを生じ、これがために人類がその生活を支配されて種々の習慣を作つてゐる。

地球の形とその表面

地球は周圍約四萬軒の球體であるが、完全な球體ではなくて、南北に稍扁平な橢圓體で



定測の度緯



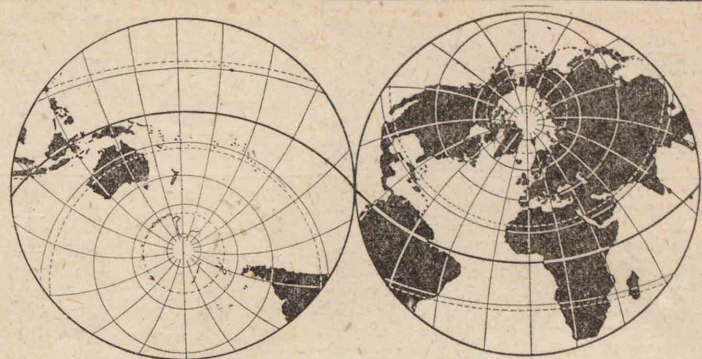
度緯・經と線緯線・經

地球の大きさ
 極半徑 六、三七七
 赤道半徑 六、三七九
 赤道全周 四〇、〇七五
 面積 五、一〇〇
 體積 一〇、八三三

角COBは經緯度、角AOBは緯度、角AOPは北極星の點、Aは地球上の一點、C、Dは地平線、OBは赤道、角CAPは北極星の高、緯度AOBに等し

挿入地圖

日本近海深度圖(表)	一六二
世界の陸高と海深圖(裏)	一六二
地方天氣豫報・氣象特報及暴風警報信號標(表)	一六三
天 氣 圖 (裏)	一六三
人種分布・宗教分布・人口密度圖(表)	一六三
言語分布・生業分布・主要交通機關分布圖(裏)	一六三
本邦村落の形式	一六三
穀物帶と穀倉	一六四
世界米・小麥・砂糖・半分布圖(表)	一六四
世界牛・石炭・石油・鐵・銅・ゴム分布圖(裏)	一六四



且つ兩極地方を除けば何れの大陸もその東南に多少の島嶼を控へ

てゐる。陸地の總面積は約一億四千八百餘萬方呎で、地球表面積の三割弱に當る。

陸地の高低

世界的大山脈は多く大陸の邊緣に偏つて存し、特に歐亞大陸の南部と太平洋岸一帶の沿岸とに著しい。

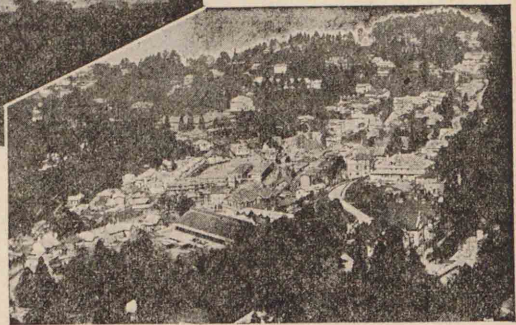
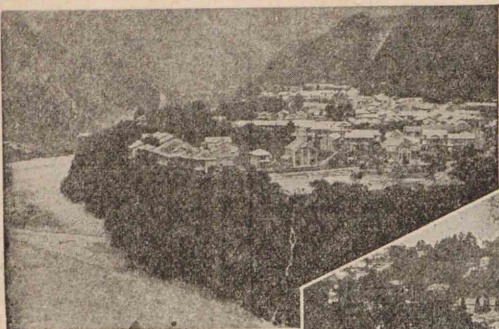
これ等の大山嶽地帯は、概ねその一方に低地帯を伴ひ、これを隔てて高原性の臺地と相對してゐる。これがために大西洋・インド洋の沿岸には高原性の臺地が多い。世界陸地の高度は、平均八七五米と稱せられ、ヒマラヤの海拔にはその十倍に餘るものがある。

人口の粗密、文化の發達等は、これ等陸地の分布及び高低に關係するところが多い。

高地

高地は一般に寒暑の差が大で、雨量も低地より多いから、概

●黒部川の終點にある山間部の開けたところには、夏は涼しく、冬は寒く、雨は多く、雪は深く、風は強く、日照は少ない。このため、人々は、この山間部を避けて、低地に集住する。この山間部は、黒部川の終點である。この山間部は、黒部川の終點である。この山間部は、黒部川の終點である。



●富山縣宇奈月温泉(上)とジリノ(下)

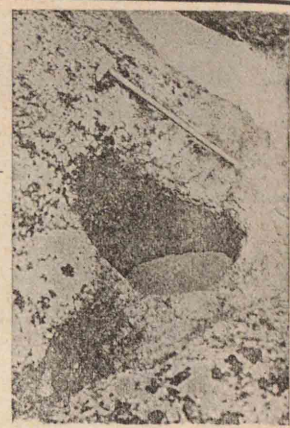
ね森林が茂り水源を養ふ。中には温泉や鑛山があつて、小都邑の發達を促すこともあるが、多くは交通を妨げ、人煙が稀である。熱帶地方では氣候の關係で却つて山地に文化地帯を見ることがある。又山脈はその兩側に於ける住民の風俗習慣言語等を異にするところが珍しくない。山脈を國境に見るのはこれがためである。

低地

低地は、それが沙漠・凍原・密林等でない限り、概ね農牧業に適し、交通が便利なので、村落や都邑がここに發達を遂げ、夙く文化の中心をなしたものも少なくない。盆地はその文化の上から、別天地をなすことがある。

河川

河川は概ね高地に發し、低地へ流れるが、その間に急湍・瀑布をなし、峽谷・甌穴を穿ち、蛇行してはその水勢によ



穴 罅 (村谷栗郡伯佐縣島廣)

近時電力は工業の重要な動力となつた。

湖沼の例
 火口湖 火口湖 火口湖 火口湖 火口湖
 淡水湖 淡水湖 淡水湖 淡水湖 淡水湖
 半鹹湖 半鹹湖 半鹹湖 半鹹湖 半鹹湖
 鹹湖 鹹湖 鹹湖 鹹湖 鹹湖
 中ノ海 中ノ海 中ノ海 中ノ海 中ノ海
 カスピア湖 カスピア湖 カスピア湖 カスピア湖 カスピア湖
 湖沼の例
 火口湖 火口湖 火口湖 火口湖 火口湖
 淡水湖 淡水湖 淡水湖 淡水湖 淡水湖
 半鹹湖 半鹹湖 半鹹湖 半鹹湖 半鹹湖
 鹹湖 鹹湖 鹹湖 鹹湖 鹹湖
 中ノ海 中ノ海 中ノ海 中ノ海 中ノ海
 カスピア湖 カスピア湖 カスピア湖 カスピア湖 カスピア湖

湖沼は成因によつて火口湖火口原湖水河湖陷落湖堰塞湖が何れも水を湛へて水力や用水の源となり、風致を加へ、氣候を和げ、交通を助け、魚介を養ひ、鹹湖にあつては鹽をも供給する。河流の間にある時は、これを調節してその氾濫を

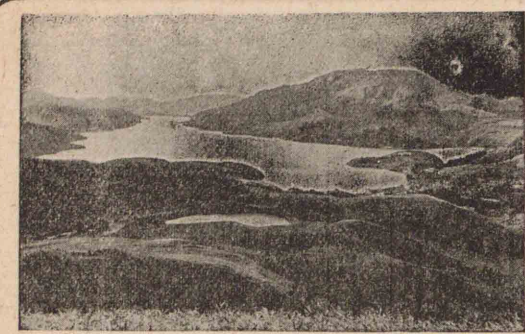


つて瀨となり、淵となり、又山麓に扇状地、河口に三角洲をつくる。河川は交通を助け、灌漑に用ひられ、動力の源となり、飲料其他の用水を供し、又風景を良くするが、時々氾濫したり交通を妨げたりするから、堤防や橋梁でこれを防ぐ。堤防はこれによつて流の幅を縮めて深さを加へ、且つ水面を高くし、又河口の土砂を防ぐ。橋梁は山間の峡谷などでは、これを殊更に高く架けなければならぬ。

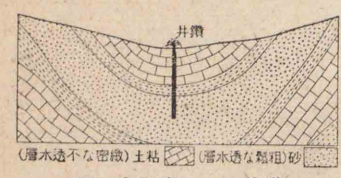
湖沼

湖沼は成因によつて火口湖火口原湖水河湖陷落湖堰塞湖

例へば、琵琶湖の水は、琵琶湖から、淀川に送られ、京都に供給される。又、飲用に利用される。

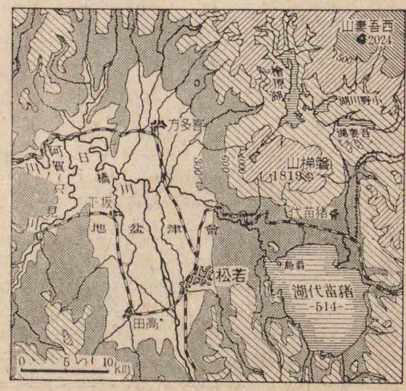


湖 (湖原口火) 湖 蘆



井 理るす出噴の水に井

防ぎ、又濾過して屢、飲用水を供給する。水が涸れると沿岸に沃野を残す。泉及び井 泉や井は多く聚落の位置や農牧業の興廢を決定する。鑛物質を多く溶解した泉を鑛泉といふ。



地盆津會：野沃たつ残てれ沼の沼湖

火山地方には温泉が多く、これ等の中には療養上に利用されるものが多い。

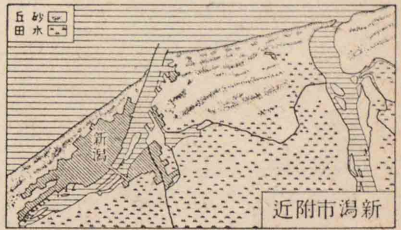
鑛井

鑛井は地層の盆地状をなす所の含水層に掘りあてたもので、利用上最も便利である。

海岸 海岸は内陸に比べて氣候よく、且つ水産に富み、殊に港灣のある所では、交通や貿易に便を與へ、文化を助けることが大きい。従つて海岸線の長い島も大陸との交渉の難



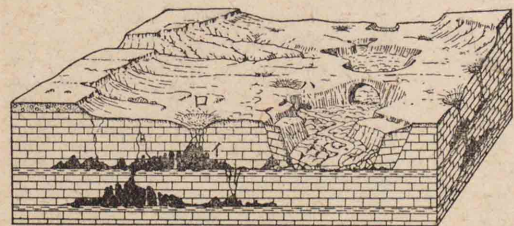
(近附市潟新) 事工防砂るけに於海岸



近附市潟新

陸地の變動

易によつてはよく大陸の文化を集積し、却つて大陸にも優る鞏固な國家をつくり得る。海岸の砂丘は、沙漠に於けるものと等しく風によつて移動するものだから、海岸には多く防風林を見る。又熱帯地方に多い珊瑚礁の間には良好な錨地や着水場が少くない



形地の方地岩灰石

(1) 砂丘は我が國の海岸には多く松を植ゑてこれを防風林にする

- (イ) 石灰洞
- (ロ) 石炭洞
- (ハ) 瀧穴
- (ニ) 天然橋

(2) 我が北陸地方には山崩が多い

海岸の砂丘や山間の山崩は何れも風雨等の作用に基づき、地下の石灰洞は地下水のつくつたもので、やうであるが、實は内外二力の作用によつて火山地震等の現象を生じ、又風雨その他による浸蝕作用や堆積作用が行はれて、絶えずその地形を變化してゐる。

一般に山崩は長雨の後や雪崩の後、地形の多いから、地質と幾段に、よつては幾段に、工事と排水の、かねばならぬ。

(1) ニューファンドラキンドの漁礁の如きもの



發爆の山梯磐

この空洞の崩壊が陥落地震の因となることもある。

瀑布は後退して峡谷を作り、これ高原を寸断し、河流は水量と流速とによつて土砂を運搬し、堆積し、湖沼は専らこれを沈積する。

氷河は非常に深い峡谷、峽灣を穿ち、堆石を搬んで湖沼をつくり、又氷山となつては淺瀬を築き漁礁をなすことがある。

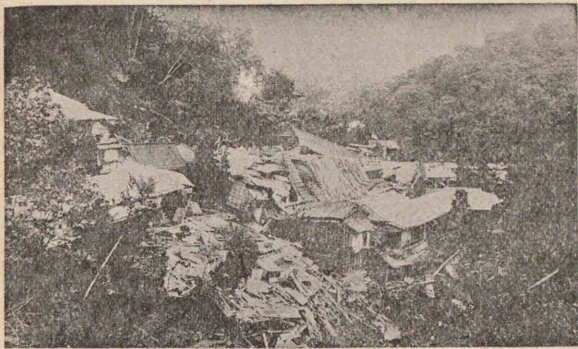
火山

火山の活動には大正三年に於ける櫻島のやうな莫大な熔岩を噴出するものと、明治二十一年に於ける磐梯山のやうに爆發して山體を破壊するものとあるが、これは多くその噴出物によるもので、ガスの多い時は爆發性を帯びる。その幾回も噴出したものは層狀火山をなす。又熔岩も飴状のものは鑛滓状のものよりも遠くまで運ばれ、熔岩が破裂し飛散すると、火山彈、火山灰等となる。その微



(國島渡道海北) 煙噴の岳ヶ駒の發爆大の月五年四和昭は圖。影撮の時

富山縣魚津海岸に埋没された森林がある。



關東地震に於ける居る家の倒壊(箱根底倉温泉)

所にあれば、陸地の上昇、古い建物や森林の遺趾などが水底にあれば、陸地の沈降した證據である。段丘、三角洲の生成は上昇海岸に著しく、三角江溺谷は主として沈降海岸に形成される。

地震

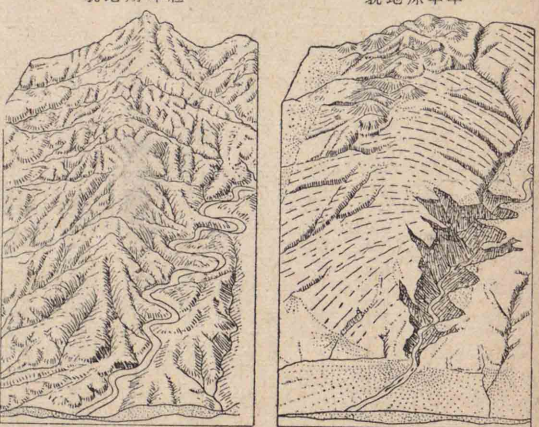
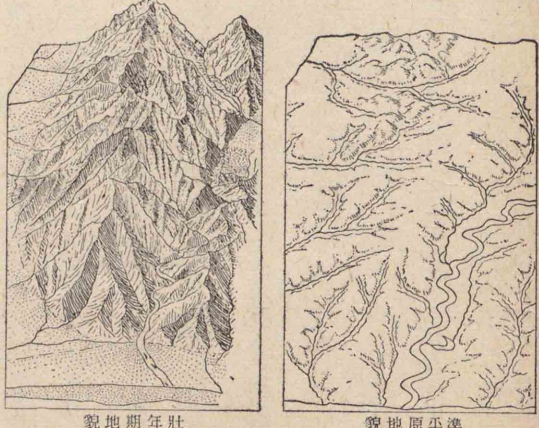
地震は、これ等地殻の一部に於ける變動が急激に起つた際、地殻が震動する現象である。

地震の中には、火山の活動に伴ふ火山地震などもあるが、明治二十四年の濃尾、大正十二年の關東の地震は何れも断層地震又は地盤地震構造地震、深發地震ともいはれるもので、最も強い烈震に屬する。

地震の強弱は地盤の地形や地質により、その度を異にするが、概ねその初は微弱で、次いで強烈となり、そして次第に衰へる。その初期微動の繼續時間は震源との距離に比例する。そして大地震の後には屢餘震がある。地震は今日では、なほ未だ豫知することが困難である。

地震の発生は、地殻の不安定な状態に於ける、地盤の沈降や上昇、断層の移動、火山の活動などによる。地震の発生は、地殻の不安定な状態に於ける、地盤の沈降や上昇、断層の移動、火山の活動などによる。

から、家屋その他の土木工事を改善してその災害を小さくすることが大切である。殊に地震の際に最も注意すべきことは、第一に火の元、第二に狼狽せぬことである。



侵蝕の輪廻

浸蝕地形の輪廻 我々が日常見るところの地形は、すべて内外二力によつて生じたものであるが、その初は内力の作用で海底から隆起してまだ幾くばくもない時は、谷も狭く山も峻しくなく、地形は單調である。これを幼年期の地形といふ。外力の作用が漸次加つて、

この地形の若し、河川が海に注ぎ、谷が深く、山が峻しく、地形が最も複雑となつた時は、これを壯年期の地形といふ。浸蝕の度が更に進み、再び山が平になり、谷が開けて高き起伏が著しくなくなれば、これを老年期の地形といふ。地形はかやうに變化してやまないものであるから、遂には高低平均して再び浸蝕作用が行はれないやうになる。即ち地形の死期に入つたもので、これを準平原といふ。この地形でも内力によつて一部が隆起すると、又浸蝕作用が新に起る。かく地形は内外二力の作用で單調と複雑との間を絶えず變轉する。これを浸蝕の輪廻といふ。

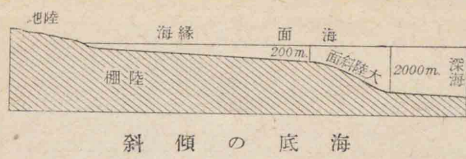
我が國は、その地體が主に褶曲山脈で、且つ火山に富み、その地形がほぼ壯年期にあるから、山嶽が多く高峻で、水系が複雑である。

第三章 海洋

海洋はその廣さが陸地の約二倍餘で、且つ互に相連絡してゐる。

自修問題

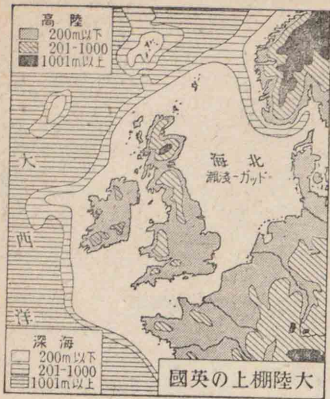
1. 地下水とは何か。
2. 井水に深淺の差あるは何故か。



海の底の傾斜

海洋の平均深度
太平洋 3650
大西洋 3630
印度洋 3690
平均 3650

(1) エムデン海淵と深いである。

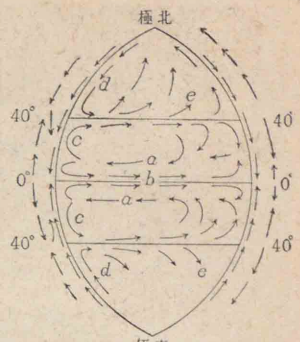


海洋は人類定住の場所ではないが、經濟交通などの人類の生活に深い關係がある。そして、その表面から絶えず蒸發する水分は大氣の媒介で陸地に送られ、河水となつて海洋に還るが、この循環作用の陸地に、影響することが、又頗る大きい。

海底

海岸から深さ二百米の所までは緩傾斜をなし、そこから二千米の所までは急斜面をなしてゐる。その二百米から外が大洋で、二百米までの所は陸棚と稱し、ここに日本、イギリス等の陸島がある。陸棚は海草の繁るに適し、魚介類が集るので、その廣狹が水産業の發達と深い關係をもつ。水深二百米から外の大洋の深海底は、その起伏が一般に著しくない。これはここに主として堆積作用が行はれるからである。

海洋の深さは平均四千米で、陸地の平均高度の約五倍に當る。その最深部は大抵狭くて長い溝狀をなし、フィリッピン⁽¹⁾の東側にはその深さ一萬七千九百九十三米に及



海流の方向や速度などは普通空速を流して測る。

海流の環流の圖
 赤道海流 a
 北極海流 b
 南極海流 c
 北極海流 d
 南極海流 e

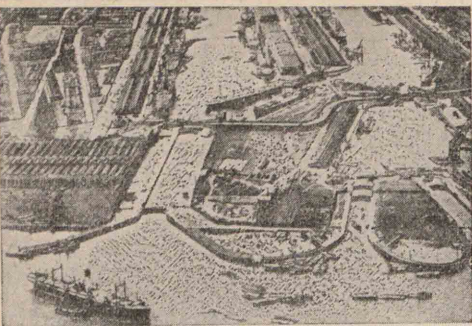
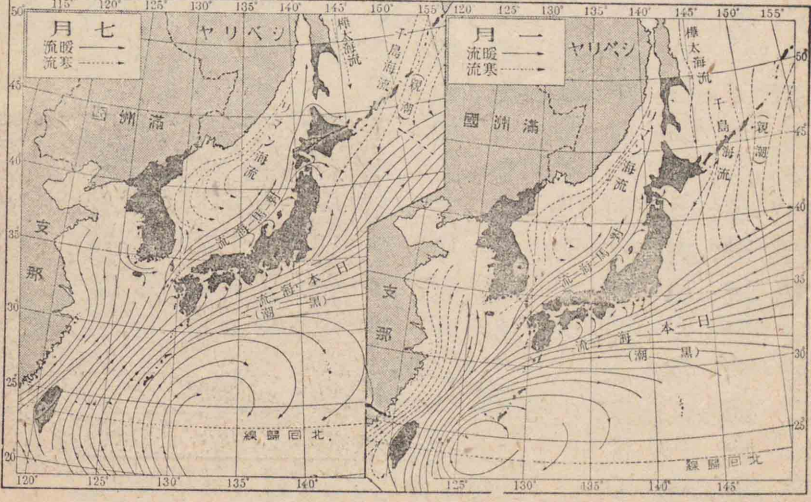
流の何れも著しいものである。暖流は赤道海流に發し、赤道海流は主として貿易風及び地球

自轉の結果環流をなしてゐる。寒流は高緯度の海から南下する。何れの海流もすべて氣候生物分布等に影響して、人類の生活に係するところが大きい。

潮汐

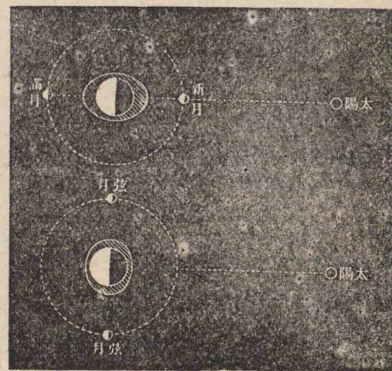
海岸には潮汐といつて海水の面が十二時二十六分の週期で昇降する現象がある。主として月の地球に及ぼす影響であるから、月

日本近海の流れ



クッドの畔河ズム河

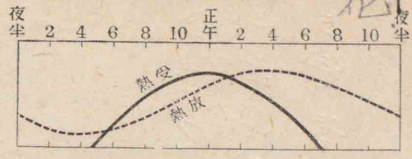
の地球に對する海面が満潮となり、月に反對の海面も同時に満潮となり、この二點の中間の海面が干潮となる。従つて一日中に起る潮汐は一回は月に向ふ表潮、他の一回は月に背く裏潮である。そして太陽と月と地球とが一直線上に並ぶ新月及び満月の時に干満の差が大きい大潮を起し、さうでない弦月の時に干満の差の小さい小潮を起す。我が國の如き海國ではこの潮汐と共に漁船が發着したり、村民が集散したりして、海岸が著しく賑はつたり、寂れたりすることが屢ある。この干満の差は所によつても異なる。概ね内海の中央に小さく、灣入した淺海に大きい。津浪と同じく、三角江や灣頭には殊に著しい。三池港や仁川港に閘門式ドックを築いてゐるのはこれがためである。



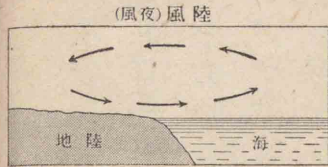
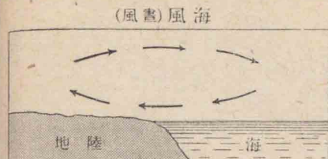
大潮(上)・小潮(下)の起る理

気温の变化

大氣の二平方
を壓する力は
一〇三三近である。



日中の陸の熱受と熱放の關係



一日中の最高温が午後二時頃で、一年の最高温が夏至より約一月遅れるのも亦概ねこれがためである。
かく気温は緯度や高度によつて變ずる外、海陸の分布、風の方向、山脈、海流等によつても大いに異なるものである。世界に於ける最寒の地はシベリヤのヴェルホヤンスク附近で、嘗て零下五十六度に降つたことがある。最熱の地はサハラからアラビヤに亙る一帯の地方で、嘗て五十度を越えたことがある。人類の健康と體力とは、年平均二十度以下零度までの気温が最も好適である。

氣壓と風

氣壓は海面上で平均七百六十托であるが、海面からの高さの加るに従つて減少する。富士山の如き高山に往々山酔病の發するのこれがためである。氣壓は又気温の高低、水蒸氣の多少などによつても變化し、この氣壓の差から大氣の對流即ち風が起る。

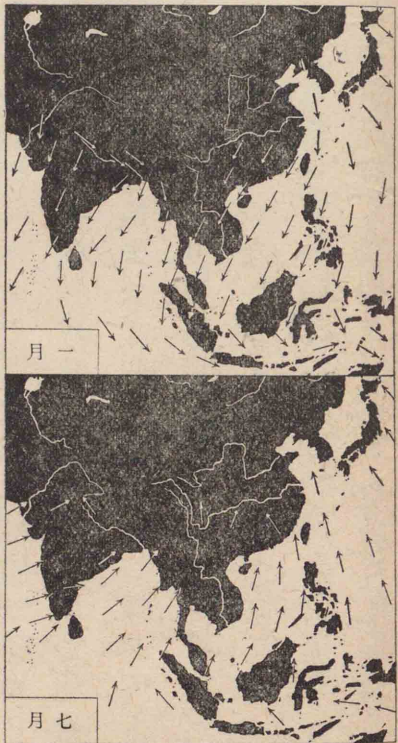
海陸風及び季節風

海岸で陸と海との比熱が違ふの

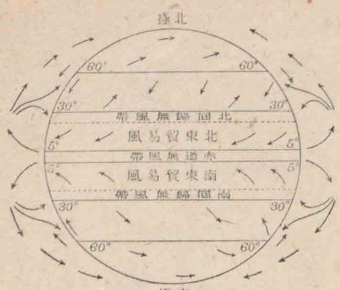
山地では日中も山頂が最も熱せられる。早朝は谷間に霧がたまり、冷たい山風が吹く。冷たい山頂から山麓に冷たい山風が吹く。

で朝夕の風の外、晝は海風、夜は陸風が吹き、氣候が調節されるのみか、帆船の發着にも便である。

又海風、陸風と同じく海陸の比熱の差から起り、冬、陸風、夏、海風となる季節風がある。気温、雨量との關係が甚だ大で、産業、交通等に影響するところも頗る大きい。

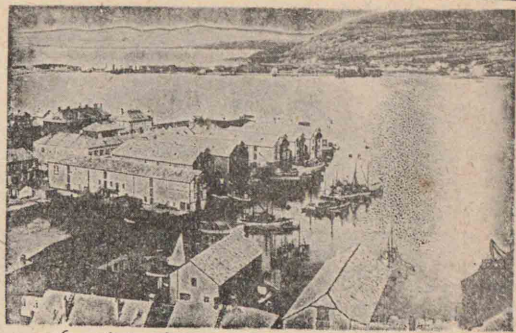


東南アジアの季節風の方向



氣流の循環

貿易風 赤道地方では常に大氣が熱せられて上昇する結果、南北からの氣流を促し、この氣流が地球自轉の影響を受け、北半球では北東風、南半球では南東風となる。これを貿易風といふ。赤道地方から上昇する大氣は上層を南又は北に向ひ、下層と反對の氣流となる。この上層の氣流を



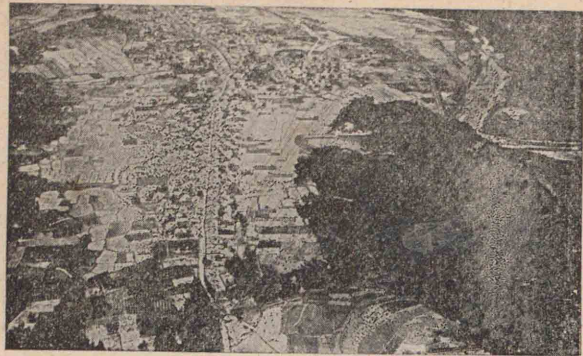
(ニエウルク) トスエフルメムハ港の北最界世

ける農業が勞力の缺亡等から次第に衰頹することがある。我が内地の人口密度を列國本國のそれと比較すると、ベルギー・オランダ・イギリス・日本・ドイツ・イタリー等の順であるが、我が國はそのベルギー・オランダ・イギリス等が何れも廣大な植民地を有するのと異り、ドイツ・イタリー等と同じく、本國に於ける過剰人口の捌口と生活資源の缺乏とに苦しんでゐる。

村落の位置が地勢によつて異なることは、飲料水の灌漑用水等の交通路に面する所に家畜の集り、洪水の危険ある所などは避けられる所である。

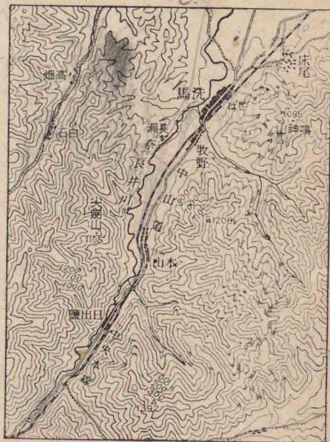
植民の禁制や關稅の障壁等が徹廢され、且つ交通や科學等の一層の發達と相俟つて、現代に於ける人類の生活形式が更新せられたならば、今の森林や荒地にも、沙漠や凍原にもやがては多くの住民を見、人口の分布が漸く世界に平均されるであらう。それは本當に人類がこの地球をおのが安全な住所とした時である。
聚落 人類は、生活するに互に相集つて聚落をなすを常とする。聚落のうち、最も簡單なものは**村落**で、その發達したものは**都會**である。

○洗馬は中央本線に沿つた小邑で、川谷の流に奈川・井川・出良の三谷に聚落して發達した。



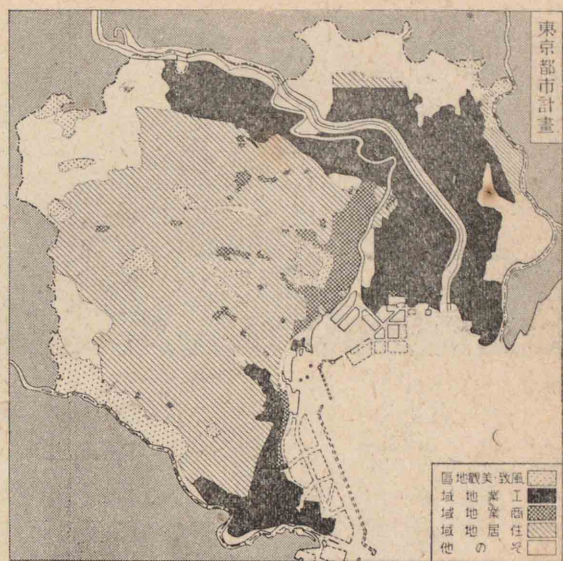
例一の村街

村落は地勢・産業・社會制度等のために、或は**散村**となり、或は**集村**となる。又集村の中には海邊の漁村や街道の宿場に多い**街村**があり、鑛山や溫泉地に見る**層村**があり、近畿の諸平野に存する**格村**がある。



馬洗だし達發に口出の谷溪

集村はその所在の地勢などによつて**驛站**や**市場**となり、河岸・湖岸・海峽等の渡場、船舶の繫泊所・避難港に適するものは、自然に發達して都會となる。内陸との交通の便利な大河口には往々都會を生ずる。しかし都會には政治・宗教・軍事・教育・産業等の特殊關係から發達し、盛衰するものも甚だ多い。村落や都會の多少は、住民の生業と密接な關係がある。

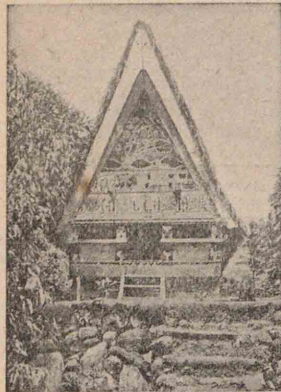


宿場町 小田原・三島
 港町 横濱・長崎
 城下町 仙臺・松江
 門前町 長崎・成田
 温泉町 熱海
 別府 熱海
 學校所 江田島

農業地には村落、商工業地には都市の多いのが常である。都市は交通、産業、政治等の發達に伴つて發達するから、その發達の契機によつて、宿場町、港町、城下町、門前町、温泉町、學校町、鑛山町、工業町等に分たれるが、都市の多くはこれ等の中の數個の性質を兼ね備へてある。従つて都市の形式が自らその性質によつて異り、數個の性質を兼ね備へるものでは複雑である。發達の急激な都市では屢その市區を改正して、商業區、工業區、官衙區、住宅區等を明かにし、全都市の機能をも十分に發揮させる。殊に近年の都市計畫では都市の美觀と衛生とに注意を拂ひ、又都市の中央部が往々住居に適しないために、大都市の郊外に田園都市を設けるやうにしてある。

鐵山町 小坂
 工業町 尾・尼崎
 等 川崎

「アバ」と稱して土人の集會所で、柱その他彫刻・繪畫が描いてある。民族藝術の初歩といふべきものである。(南洋群島)
 ④外敵を防ぐために樹上に住居をつくる。
 ⑤エスキモー族は氷屋に住み、漁獵を業とする。



南洋土人の集會所

すべて自然に發達した市街は街衢が不規則であるが、人為的に建設されたものは、それが整然としてゐる。その人為的の我が國には基盤目式が多いが、外國には放射状と同心圓状との交錯したのが多い。

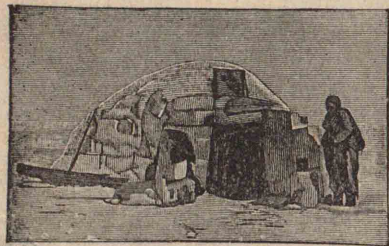


ユネギ土人の住宅

衣食住と文化

住居は單に雨露を凌ぐためばかりのものでない。これによつて外敵をも防ぐ。又家族的・社會的諸生活の本據であつて、これを裝飾するに至れば民族藝術の發達を見る。

住居の材料や形態は、その環境と文化の程度とによつて異り、熱帯の未開人は往々これを樹上や水上に構へ、寒帯のそれは土窟を穿ち、或は氷塊を積んで造る。未開人ならずとも概して森林中

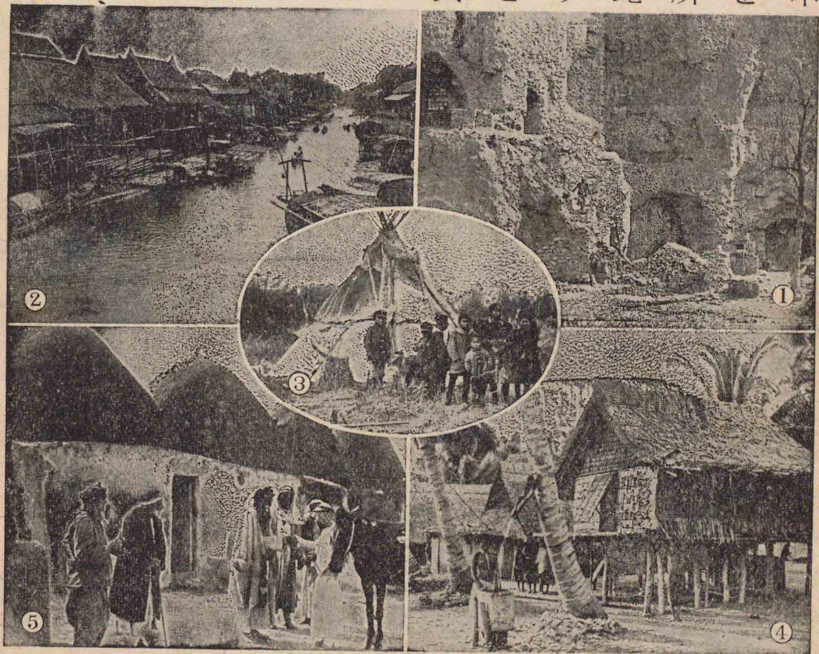


エスキモー族の氷塊の住宅

環境の文化の程度

- ① 黄土地方の穴居生活(支那)
- ② バンコクの水街(シヤム)
- ③ オロツコ族のテント(樺太)
- ④ ナウル島の土人部落(大洋洲)
- ⑤ シリヤの土人部落

では木材を集めて造り、樹木に乏しい山地等では土石を材料として營み、雨の少い所では屋根のない家を泥煉瓦で建て、水草を透うて移轉する遊牧民はテントに獸皮を用ひる。北支那に於ける黄土又は石灰岩の斷崖地方では、今も穴居してゐる。その職業が蒐集、遊牧等を主とする未開人は、移轉の容易なるやうなテントを張るか、小屋掛をなすに過ぎないが、定住して農工商業を營む文



式形諸の居住

明人は、木材、石材、煉瓦、ガラス、鐵、コンクリート等を用ひて大厦高樓を建てるやうになり、その工場、官衙、集會所等には殊に雄大宏壯なものがある。又人口稠密な大都會には、高層建築を以て地積を節約し、



リ織機ノヌイア

一建築物で恰も小都會の觀を呈するものがある。衣服も家屋と等しく雨風を防ぎ、身體を護るためのもので、且つ裝飾である。熱帯未開の裸體人もなほ且つ裝飾を知り、文化の發達と共に衣服が裝飾と離れられないものになる。衣服の原料も家屋と等しく環境によつて支配されるが、概して

暖地では棉花・パルプ・麻類等の植物性原料、寒地では獸毛・皮革・羽毛等の動物性原料を用ひる。和服は南方暖國から來た開放的のもの、洋服は北方寒國から來た閉鎖的のものである。食物は熱帯地方の住民は専らこれを植物に求め、植物の乏しい寒地及び乾燥地の土人は多く動物から採る。未開人は野生の植物、動

物に依頼するから、その生活が不安定で、常に住所の變更をも餘儀なくされる。漸く進歩して水草を逐ふ遊牧生活から、一所に定住して農業を営むやうになれば、その生活は安定して食物も複雑となる。現代の文明國民は交通機關を利用して食物を遠い異域に求めるから、一地方の兇作による饑饉にも襲はれず、その食物も穀類・野菜・果實・魚肉・獸肉等の植物性・動物性のものに各種の嗜好品を加へ極めて複雑である。

言語 世界に於ける言語の種類は一千餘もあらうが、最も多くの人類に用ひられるのは支那語で、印度語がこれに次ぐ。しかし最も廣く行はれるのは商業語としての英語・スペイン語、外交用語としてのフランス語、學術語としてのドイツ語等である。

國語の統一してゐると否とは、國運の進展に大なる關係がある。植民地で國語教育の重んぜられるのは、これがためである。
宗教 現今の大宗教は、何れもアジアに起つたものである。

何れの宗教も、歴史が永く、生活や精神と融合して文化の上つて深い關係を持つてゐる。

- ① 佛教寺院（東本願寺）
- ② キリスト教寺院（ウエストミンスター寺院（ロンドン））
- ③ インド教寺院（インドのマツラ）
- ④ 回教寺院（エジプトのカイロ）

キリスト教

新教

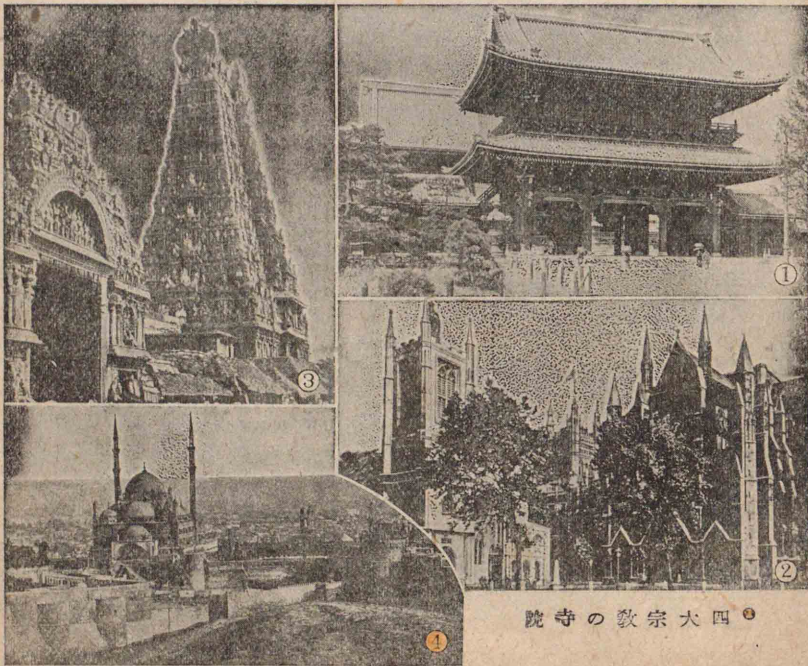
佛教 主にアジアの東部と東南部に行はれ、約四億の信徒を有する。

キリスト教 主に歐米諸國に行はれ、信者五億に餘る。

回教（イスラム教） 主として

アジアの東南部・西部・中部及びアフリカの北部、ヨーロッパの東部に行はれ、信者は約二億に達する。

インド教（ヒンヅ教） インドに行はれ、信者は約二億に及ぶ。
この他、チベット・蒙古には佛



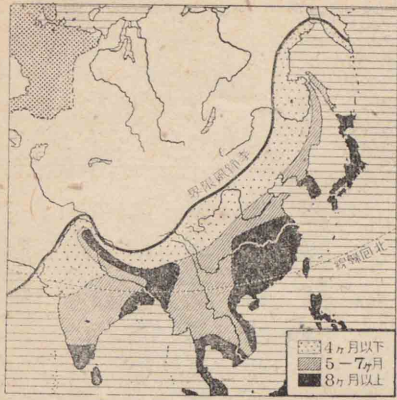
④ 四大宗教の寺院

教の一派なるラマ教が行はれ、ユダヤ人の間にはユダヤ教が行はれる。又支那には道教がある。

我が國では信教の自由が認められて、國教はないけれども國體に反するものは許されない。國民の多くは佛敎を信じ、又別に教派神道シナワを奉ずる者がある。キリスト敎の信者もあるが多くない。

自修問題

1. 人種を區別する要點如何。
2. 世界に於ける人種の分布如何。
3. 五大人種の特質を挙げよ。
4. 市街の發達する原因。
5. 農業地が村落に富み、商業地に都會の多き理由。
6. 四大宗敎の起つた地を記せ。



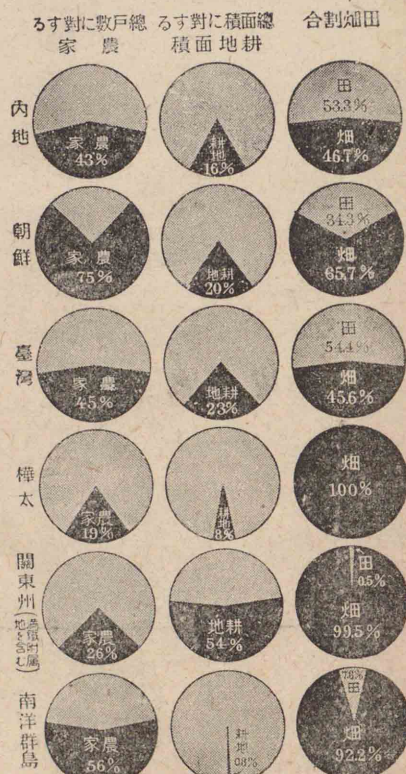
アジアの季節風帯

第六章 産業(その二)

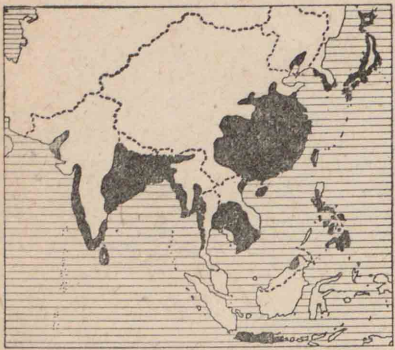
農業 農業は今日の世界に於ける主要産業で、人類はこれによつて多くの食料その他の生活資料を得る。人類が一定の地に生活するやうになつてから、多くの住居を河邊や平野に營んだのは、主としてこの農業のためである。農業は水利を要し、平野を便とする。

前頁の季節風帯圖を参照せよ

農業は又適度の温熱と雨量とを要するから、古くから温帯熱帯の地方に發達し、殊にアジアの氣節風帯地方に最も盛である。



我が國各地方別農業・耕地・畑田割合

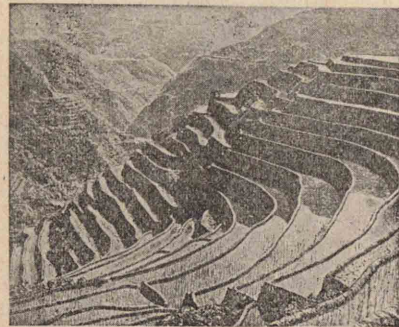
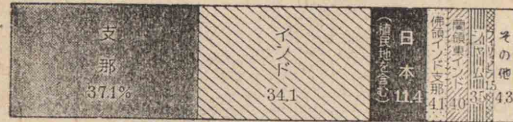


アジアの季節風帯

世界に於ける耕地の面積は陸地の約二割弱に當るが、我が内地に於ける割合は僅かに一割六分である。耕地は概して人口と相伴つて分布するが、人口の稠密な我が國の如きでは、小農組織による集約農業が行はれ、人口の稀薄なアメリカ合衆國などでは大農組織による粗放農業が行はれる。

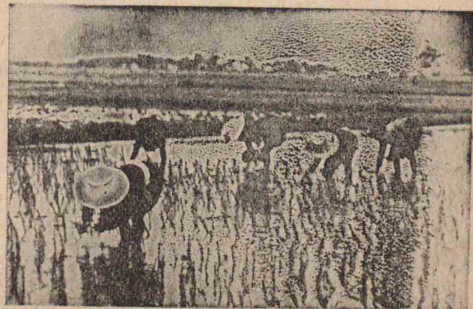
米 米は東南アジアの季節風帯の特産物で、インド及

世界主要國米產額比較 (世界一級產米四〇〇萬噸最近五年平均)



傾斜地に於ける水田 (フィリピン)

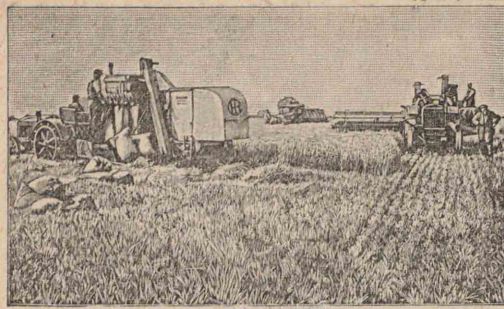
び支那に最も多く産する。けれどもこれ等は
大抵その國で消費され、インド支那のみが多く
これを海外に輸出する。世界の總産額は約一
億四千萬石に達するが、市場に現れるものは僅
かにその一割に過ぎない。我が國の産額は人
口の増加と共に増加し、最近内地では殆ど自給
自足してゐる。不足の年には臺灣、朝鮮の米を
移入し、なほ不足の際は



集約農業の我が國の植田

ラングーン米(マニラ産)、シム米(ムン産)等を輸入する。
小麥 小麥は白人の常食物で、その分布は
大體白人の分布と一致し、米の分布よりも廣
い。
一般に冷温帯の草原に栽培されるが、乾燥
期をもつインドの如き亞熱帯にも栽培され

小麦輸出
カナダ
アメリカ合衆国
フランス
オーストラリア

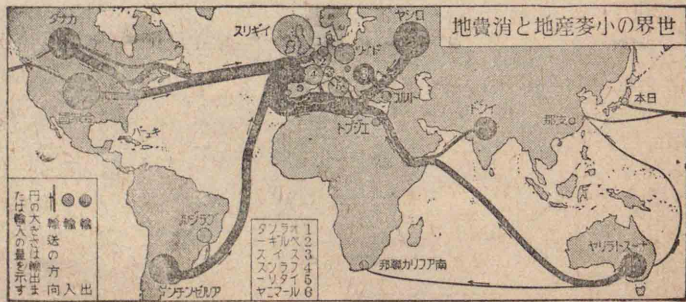


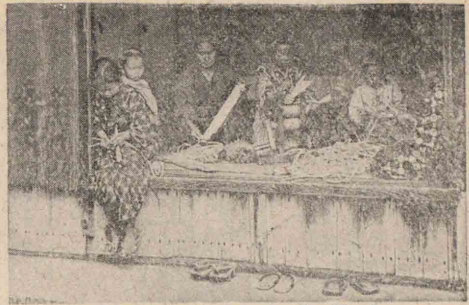
メカ合衆國の大農法：小麦の收穫

る。ヨーロッパや北アメリカに最も多く、アメリカ
合衆國はその産額が世界第一で、カナダ、アルゼン
チンなどと共に盛にこれをヨーロッパの西部諸國
に輸出する。世界の總産額は約一億二千萬石
で、米のそれとほぼ相匹敵するが、國際市場に現れ
るものはその四分一に當るから、世界的
商品としては、米よりも遙かに重要であ
る。

我が國は關東、瀨戶内海沿岸、九州、朝鮮
等に産するけれども、近年小麦粉、醬油の
原料として需要増加のため、アメリカ合
衆國、濠洲から輸入する。

その他の麥類 大麥は裸麥と共に分布廣く、ロシア、ドイツ、
アメリカ合衆國、ポーランド等が主産地である。我が國





(縣川香) み編田眞稈麥

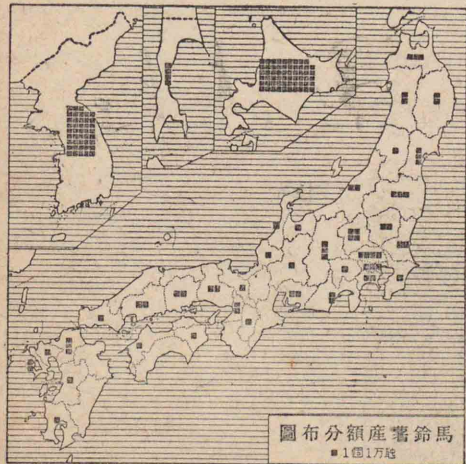
では關東朝鮮臺灣に産し、小麥よりも多く産する。ビール・醬油の原料、馬糧に供する外、農家の米の代用品となる。燕麥は北アメリカ、ロシア、北西ヨーロッパ等の濕氣の多い地方に産し、我が國では殆ど北海道に限られる。オートミールとして食用に供し、又飼料に用ひられる。

ライ麥はヨーロッパの特産物であり、東部ヨーロッパに多く、黒パンの原料とし、又飼畜用に供する。

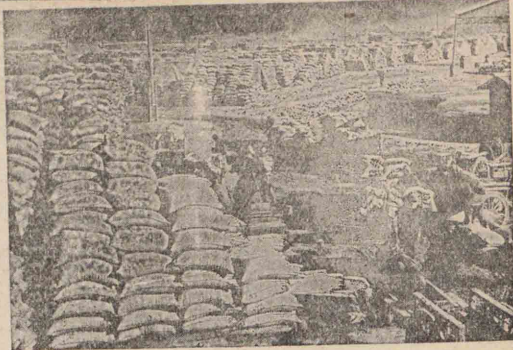
麥類の莖は眞田として、製帽眞田の原料となる。

玉蜀黍と馬鈴薯

玉蜀黍はもと新世界原産のもので、その産額はアメリカ合衆國が世界全産額の六割を産し、歐洲への輸出も少くない。多くは家畜の飼料



圖布分額産薯鈴馬 ■1億1万起



(嶺鐵) 積集の豆大洲滿

となり、又澱粉、酒精の原料となる。南北アメリカ、アフリカ等では食料にも供する。

馬鈴薯はロシア、ドイツなどヨーロッパ諸國に最も廣く栽培され、我が國では北海道に多い。

豆

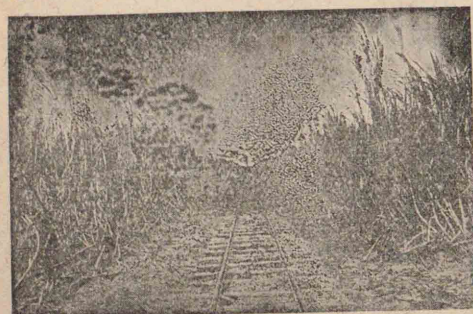
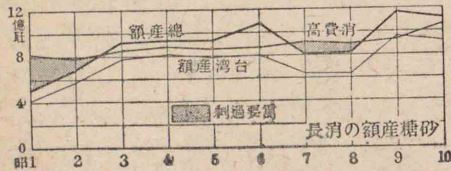
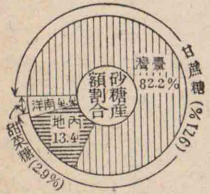
大豆は滿洲國第一の富源で、大豆のまま又は豆油、豆粕として盛に輸出される。直接食用となる外、我が國では豆腐、味噌、醬油等の製造に用ひられる。

小豆は支那、滿洲國、我が

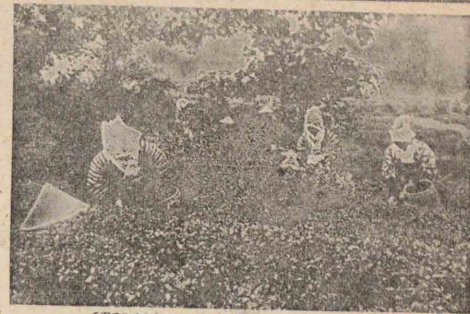
國に産し、食料に供される。

砂糖

砂糖のうち、甘蔗糖は熱帯のインド、キューバ、ハワイ、ブラジル等に多く、我が國では臺灣、南洋群島



(嶺鐵) 畑 蔗 甘



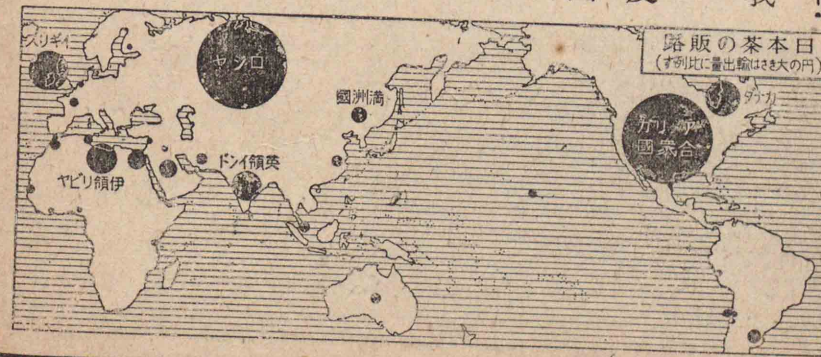
茶摘 (靜岡縣)

(1) 北海道の帯廣市に
郊外、原料とす
る製糖工場があ
る。

に産し、**甜菜糖**は冷帯のドイツ、ロシア、フランス、アメリカ合衆國等に多く、我が國では北海道、樺太に産する。砂糖の消費は、その國民の生活程度の指數になるともいはれる。我が國は近年砂糖を自給自足し、なほ粗糖を輸入して精糖を輸出する。

茶

茶は米と同一地方の丘陵地に出る。我が内地産の茶は**綠茶**で、主にアメリカ合衆國、ロシアへ輸出される。インド、セイロン、ジャヴァの**紅茶**は、イギリス、アメリカ合衆國及び濠洲へ輸出される。臺灣には**烏龍茶**、**包種茶**の産があるが、烏龍茶はアメリカ合衆國へ、包種茶は南洋へ輸出される。南米には**マテ茶**が出る。



コーヒー

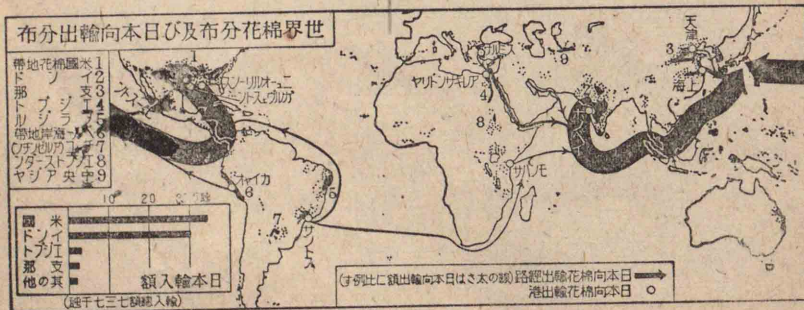
コーヒーはブラジル、その他の熱帯地方の高原、丘陵に産し、殊にブラジルは世界總産額の約七割を占めてゐる。主としてアメリカ合衆國及びヨーロッパ諸國で消費され、我が國に於ける消費も年々増加する。

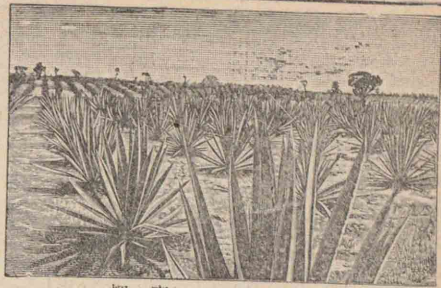
棉花

棉花は熱帯、亞熱帯の産で、その採取期に乾燥する地方を好む。その産額はアメリカ合衆國が世界の六割を占め、インド、ロシア、エジプト、支那等にも多い。我が國はアメリカ合衆國、イギリス、インド、支那等と共に、これが主要消費國で、アメリカ合衆國、インド、エジプト等から輸入して綿絲、綿布を製し、内外の需要に充ててゐる。

麻類

麻類のうち、**亞麻**は、その纖維用のものはロシアに最も多く、リンネル、レースに製せられ、種





畑 麻 ル ー サ シ

子用のものはアルゼンチン・アメリカ合衆國・インド等に多く、亞麻仁油を製し、リノリウムの原料となる。我が國では北海道に最も多く、又製麻工業が興つてゐる。
大麻はロシヤ・イタリー・ポーランド等に多いが、我が朝鮮や内地にも良質のものを産し、漁網・蚊帳・上布・眞田等の原料になる。

黄麻はインドの特産で、多く荷造用の袋となる。満洲大豆の袋もこれである。

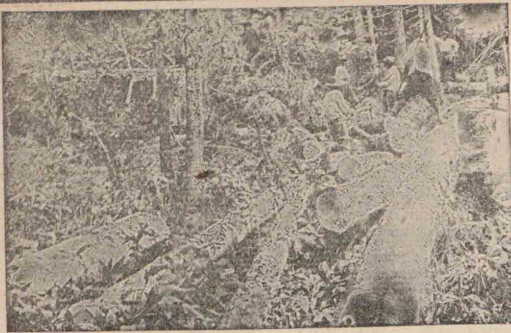
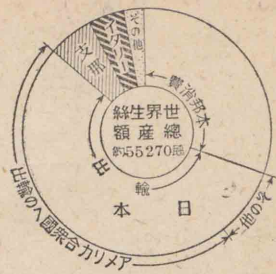
マニラ麻はフィリッピンの特産で、我が國へも麻眞田及び紙の原料として輸入される。

シサール麻は一にヘネケンともいふ。メキシコ及び東アフリカに多く、近年我が臺灣にも栽培され綱袋紙など



麻 ラ ニ マ

① マニラ麻は本名アマニカといふ。芭蕉の類で、その茎から繊維を採る。



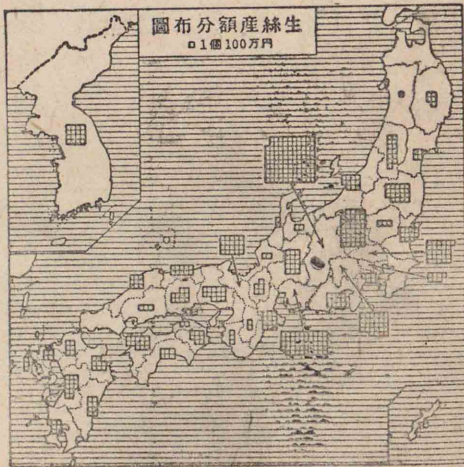
探伐の林森るけ於に太樺領邦本 (業作の山冬るけ於に澤入鹽流支川取菱)

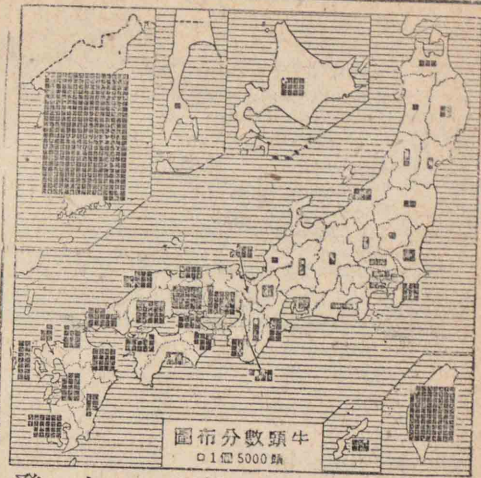
どを製する。

養蠶業 養蠶業は氣候の溫暖な桑の栽培に適する地方に發達するが、多くの勞力を要するから人口が多く、勞銀が廉くなくては榮えない。我が國支那・イタ

リに最も盛で、中でも我が國は世界生絲總産額の約七割を産し、その大部をアメリカ合衆國・イギリス・フランス等に輸出する。しかし近年人絹の進出によつて、その世界的市場を著しく侵蝕されたことは惜しい。

林業 南アメリカのアマゾン河流域、アフリカのコンゴ河流域、アジア及び北アメリカ北部には天然の大森林がある。林業の盛なのはアメリカ合衆國・カナダ並び

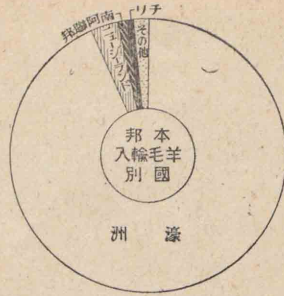
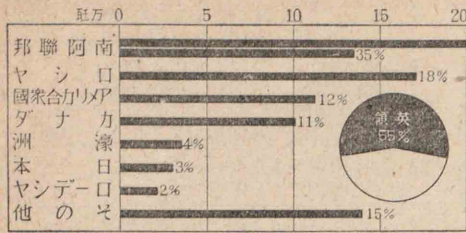




に中部及び北部ヨーロッパである。特にドイツの森林はその經營宜しきを得てゐる。ゴム・コブラ香料等の林産は熱帯地方に多い。我が國は森林の面積廣く、又樹種にも富んでゐる。臺灣からは樟腦を出す。

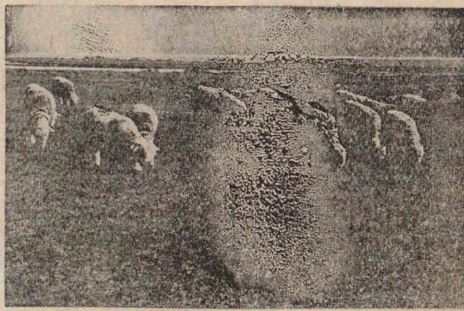
牧畜業

牧畜業は一般に廣い草原を要するから、人口の稀薄な地方か、寡雨で農耕に適しない地方に發達するが、生活上の習慣や宗教上の信仰によつても左右される。白人は概ね肉食し、毛織物を用ひるから、歐米諸國・濠洲・アルゼンチン・南アフリカ等に盛である。中にも馬はロシア・アメリカ合衆國・アルゼンチン等に多く、我が國では北海道・奥羽及び九州地方に多い。驢は支那に、騾は南歐・南米に産する。牛はインド・アメリカ合衆國・ブラジル・ロシア等に多い。肉と乳及び皮革を供し、白人の需要が多い。インドでは専ら勞役に用ひる。我が國では朝鮮中



國九州・北海道等に多い。羊は濠洲・アメリカ合衆國・ロシア・アルゼンチン・南阿聯邦・ニュー

ジーランド・蒙古等に多い。我が國は雨が多いので、羊の飼養は盛でなく、年々多額の羊毛を濠洲・ニュージーランド其他から輸入する。

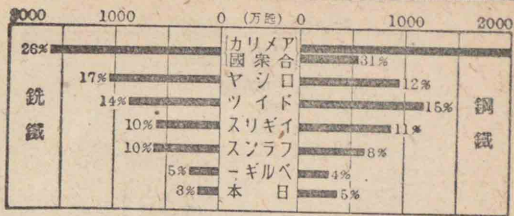


羊牧の古蒙

近年我が國では、愛知縣その他の諸縣に農家の副業として養鶏が盛になつた。

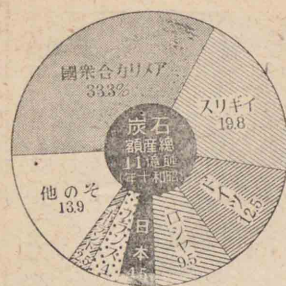
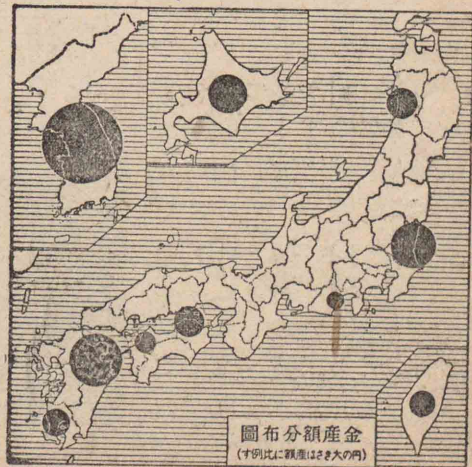
鑛業

鑛産の分布は多く地質によつて決定されるが、これが必要は文化の程度に關係するから、概して鑛山の開發は文明國に盛で、その未開國に開發されるものも、多くは文明國の資本によつてゐる。石油の如きは殊に列強の間の利權の争が大きい。金は正貨準備の外、工藝用となる。南阿聯邦に最も多く産し、ロシア・アメリカ合衆國・カナダ等がこれに次ぐ。我が國では大



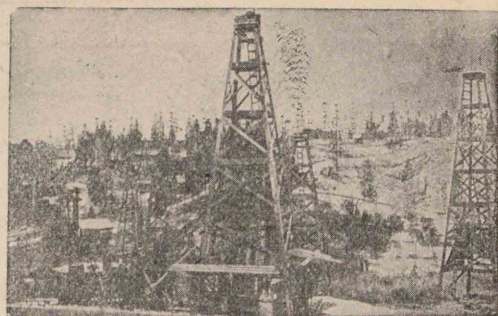
(昭和十年) 比較産鉄・鋼の國列

分茨城・北海道・朝鮮等から出る。銀は貨幣に鑄造され、又は工藝用となる。メキシコ・アメリカ合衆國等に多く産し、我が國では日立尾嶺山から出る。銅は電氣事業に多く消費される外、その用途が廣い。軍需工業にも重要なものである。アメリカ合衆國・チリ・カナダ・南アフリカ・日本等に産する。

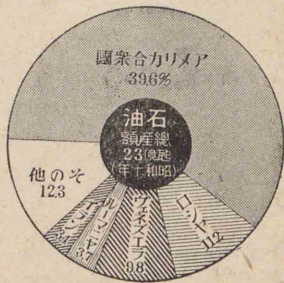


鐵は各種の産業に重要なものであるが、我が國は鐵鑛に乏しく、マレー半島その他から多量輸入してゐる。製鐵業は燃料技術の關係で必ずしも産地に發達しない。銑鐵は米・露・獨・英・佛・白日に、鋼鐵は米・獨・露・英・佛・日・白等である。石炭は北半球に多く埋藏され、その過半はアメリカ合衆國

たはれ約頁油炭
れの大岩頁層
る工%で、岩の
に業化近合層
至が年油油は
行こ量母含石

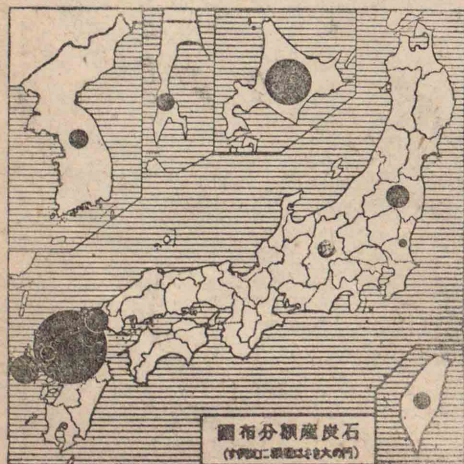


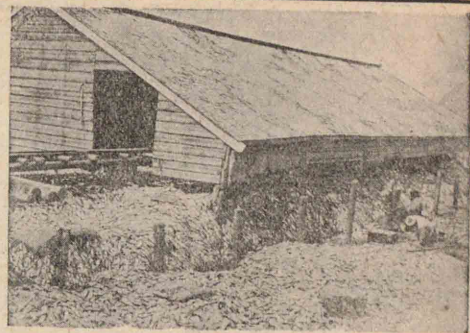
田油のーグバ



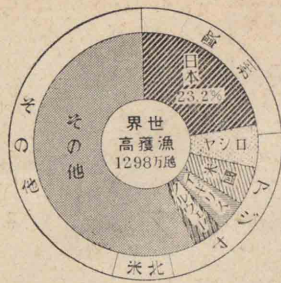
合衆國に産し、ロシア・ヴェネズエラ・ルーマニア・イラン・蘭領東インド・メキシコ等がこれに次ぐ。石油の中、重油は軍艦・商船用、揮發油は自動車・航空機用として益、多く需要されるので、列強は互にその國防上・産業上の必要から油田の開發に熱中し、往々にして政治上の問題を起すことがある。我が國は油田に乏しいので、北樺太の油田を採掘したり、撫順

にある。これが採掘は文化の程度により、アメリカ合衆國の外、英・獨・露・日・佛等で行はれてゐる。我が國では鑛産中の首位を占め、僅かながら輸出もする。石油は世界總産額の四割はアメリカ





樺太の煉魚

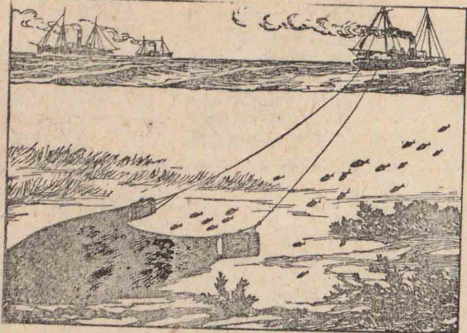


の油母頁岩から採油したりして、なほ莫大な輸入をアメリカ合衆國・蘭領インド等に仰いでゐる。
 アルミニウムはマグネシウムと共に近時軍需用として缺くべからざるものであるが、製鍊の原料と電力との關係で、アメリカ合衆國・カナダ・ノルウェー・獨佛等に多く、近年我が國もその原料を輸入して製鍊するやうになつた。
 錫はマレー地方に多く産するが、我が國は近時需要の八割を輸入に仰ぎ、主としてブリキの鍍金用に供する。
 鉛はアメリカ合衆國・濠洲・メキシコ等に多い。水道管電池の材料となり、又錫・アンチモン・ニと共に活字の製造に用ひられ、近年は軍需用としても需要が多く、我が國はその九割を輸入する。

亜鉛はアメリカ合衆國・ベルギー・カナダ等に産し、我が國は需要の三分一を産するに過ぎない。多くは眞鍮用・亜鉛板用となる。

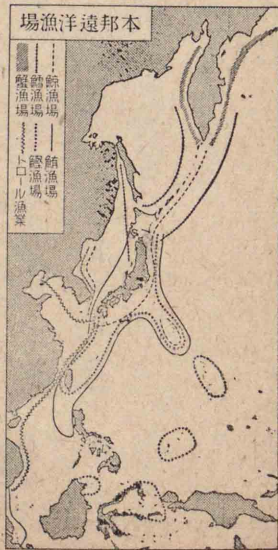
水産業

(1) 近年我が鯨工船は南極洋にまで進出してゐる。



トロール船の漁撈

農業の困難な沈降海岸で、浅海や海流のある所に特に盛であるが、國民の習慣や宗教によつて稍異なる。ニューファンドランド・ノルウェー・我が北海道近海は世界の三大漁場と稱せられ、ノルウェーのベルゲン、イギリスのハル、ニューファンドランドのセントジョンズ等は漁港として著れてゐる。

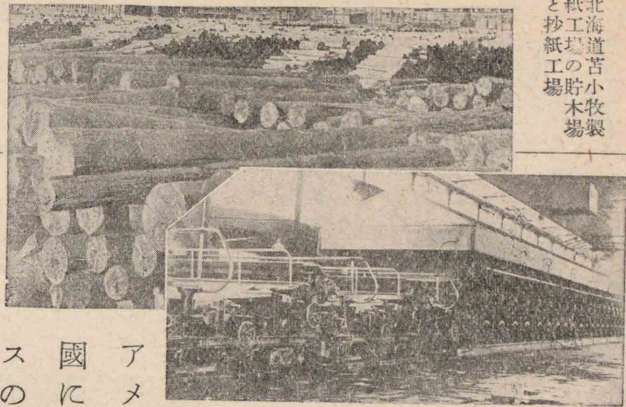


我が國も近年おひ／＼漁港としての設備に力め、漁業法の進歩と、沖合漁業より遠洋漁業に進み、漁場は漸次擴大され、漁獲高は世界の二割餘を占めるに至つた。

貴重海獣の捕獲は、もと遠洋漁業者の目的とするところであつたが、これが個人の捕獲を近年國際條約で禁止するに至つた。

淡水漁業も近海魚族の減少と共に漸く發達して來た。

北海道苫小牧製紙工場の貯木場と抄紙工場

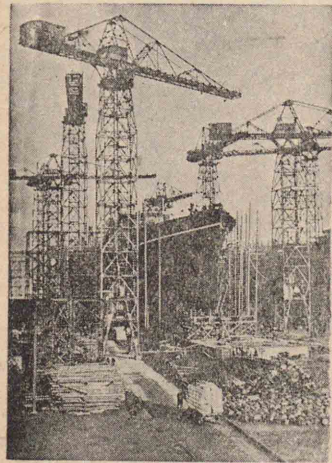


製紙業はアメリカ合衆國・カナダ・ドイツ・イギリス等に盛で、パルプはアメリカ合衆國・カナダ・スウェーデン等に多い。パルプは一般に木材の産の多い地方に産するが製紙業地は必ずしもパルプの大産地とは限らない。パルプは紙及び人造絹絲の原料となる。我が國に輸入されるパルプの中、カナダ産は紙、スカンデナヴィヤ産は人造絹絲に使用される。

造船業は海運業と密接な関係があるので、イギリス・

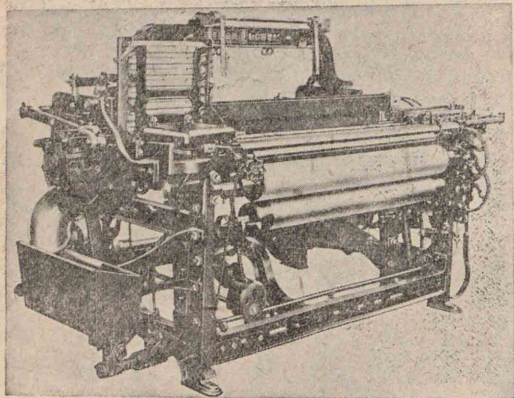
我が國産のバルブは主として製紙用であるが、香港産は人絹用である。

はその大中心である。我が國も近年著しい發達をしてゐる。
汽車自動車、中でも自動車の製造は



業船造のスリギイ

(1) 日本産は主として北洋漁業による。鮭・鱈・鰯等の罐詰生産地から直接英・佛の諸國に送られる。年産額約五千萬圓。

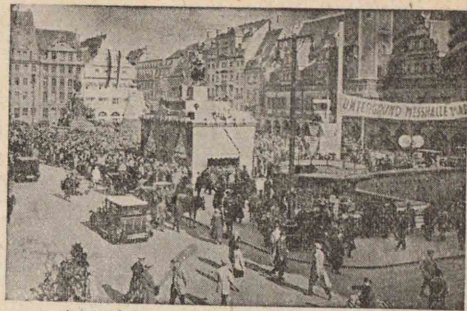


本日紡織の機 (自働式)

アメリカ合衆國に最も盛で、デトロイト其他の大湖沿岸地方を中心とする。最近我が國の自動車も海外へ輸出されるやうになつた。鐵その他の金屬製鍊業の盛なのはアメリカ合衆國・イギリス・ドイツ等で、イギリスのペン先、ドイツの刃物は良質を以て有名である。アメリカ合衆國・イギリス・ドイツ等は**機械器具工業**にも優れ、中でも農業機械はアメリカ合衆國群を抜き、學術用機械はドイツ最も秀で、紡績機械は最近我が國が最も優秀で先進國のイギリスにも輸出する。

製粉業はアメリカ合衆國・カナダ等に殊に盛であるが、我が國も近時需要の増加と共に漸く盛となり、滿洲國・支那等に輸出するに至つた。

罐詰はその獸肉のものはアメリカ合衆國・アルゼンチン・ブラジル・濠洲・魚肉のものは日本・アメリカ合衆國・ロシア、果實のものはアメリカ合衆國に多く産する。



(ツイド)(セツメ)市本見のヒツチブイラ

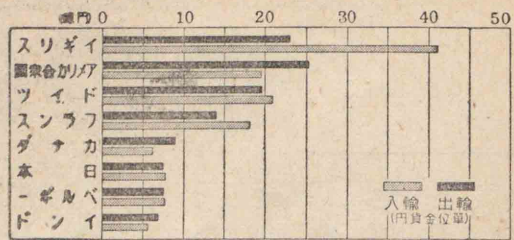
化学工業中藥品は、醫藥用のものはドイツ・スイスに、工業用のものはドイツ・イギリス・アメリカ合衆國等に産する。人造染料はドイツ・イギリス・フランス等を主産地とする。窯業では、ドイツのマイセン製磁器が古來著れ、フランス産は華麗で聞え、イギリス産は堅牢で知られ、その他チェコスロヴ、キヤ支那、日本産も名高い。我が國産も古くから著れてゐたが、近年益々大規模に製造され、製品も向上し、多くアメリカ合衆國・南アジヤその他に輸出される。

(1) 我が國産の磁器は西洋の食器を主とする。名古屋・瀬戸地方にその産額が多い。

商業 商業は商品の移動によつて成立つものであるから、交通や産業と相俟つて發達し、關稅政策貨幣制度等によつても消長する。貿易の盛なのは英・米・獨・佛・オランダ・ベルギー・日本等で、中でもイギリスや我が國は輸入超過國で、原



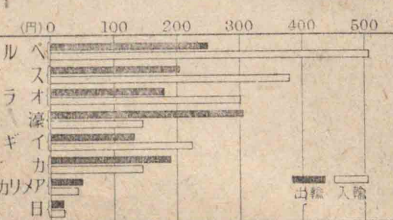
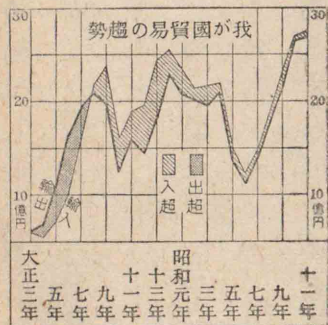
(省島閩國洲滿)場市天露の們圖



(年九和昭) 較比額易貿の國要主

料品又は食料品を輸入して加工品を輸出することが著しい。ベルギー・オランダの如きは位置の關係から通過貿易が盛で、人口の割合に貿易が大きい。ウルグアイ・ニュージーランドの如きも資源が單一で、外國貿易の必要が痛切であるから、人口の割合に貿易額が大きい。アメリカ合衆國の如きは外國貿易が國內取引高の十分一に過ぎない。大國で資源が多種多様なためである。

一般に文化の高い工業國は貿易高が大きく、且つ輸入超過に傾き、單一な産業の行はれる農・牧業國は多く輸出超過に傾く。我が國は連年輸入超過を示してゐるが、近年貿易外の收入によつてほぼこの入超を補つてゐる。



較比額易貿當人一口人

三大大港貿易比較



(円の大さき貿易額に比例して)

最近我が國の貿易額は五十億圓を超えるが、國內工業の發達したため、輸出は全製品が全輸出の五割五分、輸入は原料品が全輸入の六割二分に及んでゐる。

世界の貿易は海運によるものが多いので、ロンドン・ハンブルグ・ニューヨーク・リヴァプール・シンガポール・神戸・マルセイユ・大阪・ブエノスアイレス・横濱等が世界の貿易都市となつてゐる。

神戸港は棉花の輸入が特に多く、従つてアメリカ合衆國及びインドとの取引が盛で、大阪港は多く綿織物を東洋諸國に輸出し、横濱港は生絲の輸出港としてアメリカ合衆國との取引が多い。この三港で我が國總貿易額の約八割を占めてゐる。

世界大戰後、各國は物資の自給自足を圖り、互に關稅障壁を高くして自國の産業を保護し、外國品の輸入を防禦するに至つた。アメリカ合衆國・ロシア等は、その廣大な領土と豊富な物資とを擁

自修問題

1. 人類の生業を分類せよ。
2. 自由貿易・保護貿易の意義如何。
3. 貿易は何のために行はれるか。
4. 我が國の貿易政策は自由・保護何れであるか。

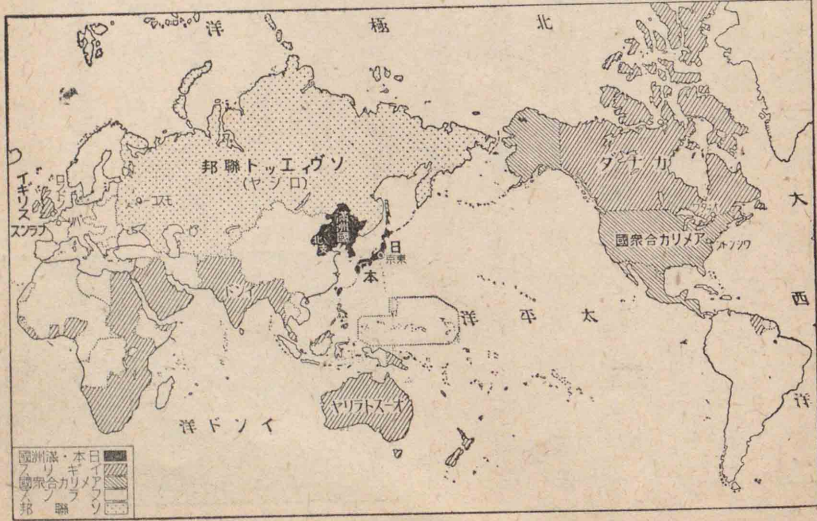
(1) 我が國は最近またこのブロックを北支等として拡大せんとする。

して自國を一つの經濟ブロックとして、イギリスはその多數の植民地を併せ、フランスは南東ヨーロッパの弱小國を糾合し、これに對抗した。我が國も近年滿洲國と相携へて共に一つのブロックを樹てた。

第八章 交通

交通の發達は、その土地の狀況と文明の程度とによつて一様でないが、今日では汽車と汽船とが既に世界的となり、航空機も漸く重大視されるやうになつた。

交通は産業及び軍事に最も密接

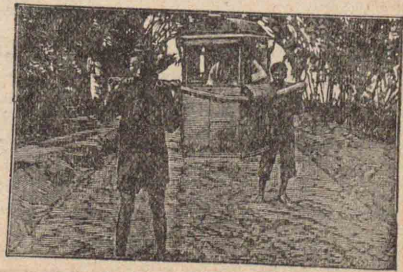


世界經濟界

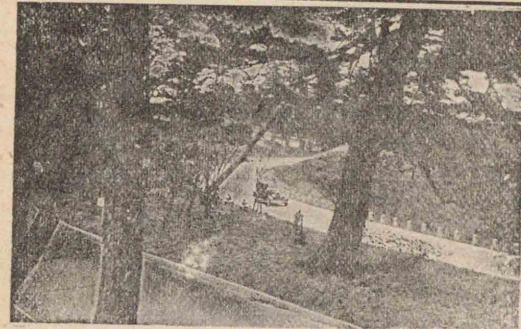
な關係を持つてゐる。

道路

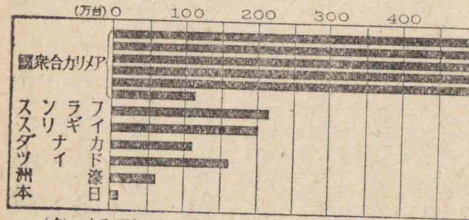
熱帯の未開地、極北の寒地、又は車道等の通じない山間の僻地には、駱駝の如き、馴鹿の如き、犛牛、驢の如き駄獸か、然らざれば擔夫を用ひて踏分路を行くに過ぎないが、文化の進んだ地方では加工道路、舗装道路が次第に延長、且つ擴張され、迅速な自動車



橋の灣臺

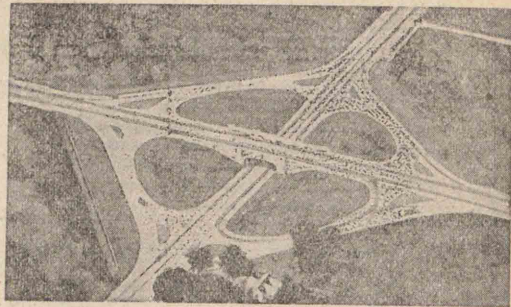


(近附市塚戸)道海東しりな装舗



(年一十和昭) 較比數車動自の國列

馬車、牛車、人車を驅逐してゐる。世界で自動車の數の最も多いのはアメリカ合衆國である。我が國は地形その他の關係で自動車の發達に不便が多い。我が國の道路は國道、府縣道、市道、町村道の四種に分れ、國道は傾斜三十分、一以下、幅員七・三米以上、府縣道は傾斜二十五分、一以



(ツイド)路車動自の又交體立

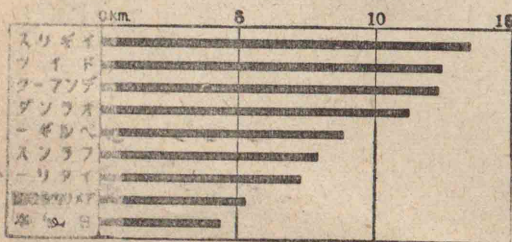
我が國では關東、近畿、北九州、東北、地方が最も密である。

ルギー等の諸國と、アメリカ合衆國の東北部とで、鐵道の延長に於ては、アメリカ合衆國が世界總延長の三分一をもつてゐる。

大陸横斷鐵道は現在シベリヤにあるものの外、北米にも數條あつて、海路の迂回を避け、東西兩岸の連

鐵道

下幅員五・五米を標準とし、市道は幅員時に四十四米に達することがある。町村道は一般に幅員が小さい。將來もつと道路の舗装その他の改良を必要とする。鐵道は現在陸上に於ける交通の幹線ともいふべく、その分布が各國の政治、經濟に重要な意義を與へるので、現在その主要都市を中心として發達してゐるが、鐵道網の最も稠密なのは地形が平坦で、人口の稠密且つ産業の發達した西歐のイギリス、ドイツ、デンマーク、オランダ、ベ

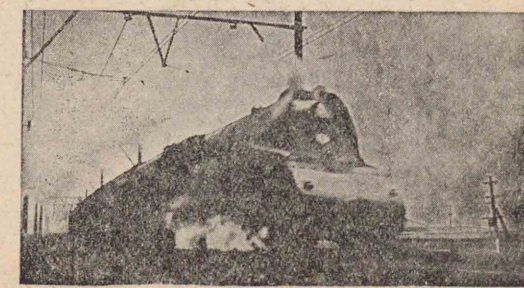


(き村に群が百) 較比度密道鐵國要主

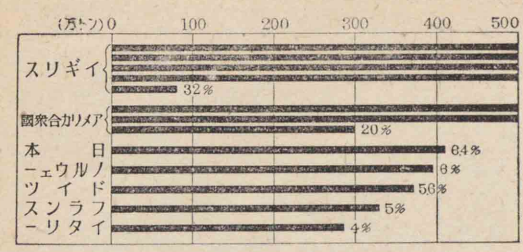
絡を迅速にしてゐる。又交通の頻繁な大都市には高架又は地下の鐵道が敷設されてゐる。我が國の鐵道は國有制度を原則としてゐるが、鐵道の軌間は地形や建設當時の經濟狀態等に左右され、朝鮮・滿洲では歐米諸國に普通な一・四三五

米の標準制であるが、内地では一〇七米の狭軌制である。ロシアは國防上の必要から一・五一米の廣軌制を採用してゐる。又國內に種々の軌間があつて甚だしく交通上の圓滑を缺くは、インド・濠洲等である。

鐵道の交通機關としては電車と汽車とが主で、前者は主として都市及びその近郊に用ひられ、後者は長距離を走るが、近年は次第に鐵道の電化が行はれ、速力及び運搬力を増しつ



(線道海東) 車列新最の國が我



(上以ント千一、年一十和昭) 較比數ント船船の國列

船舶

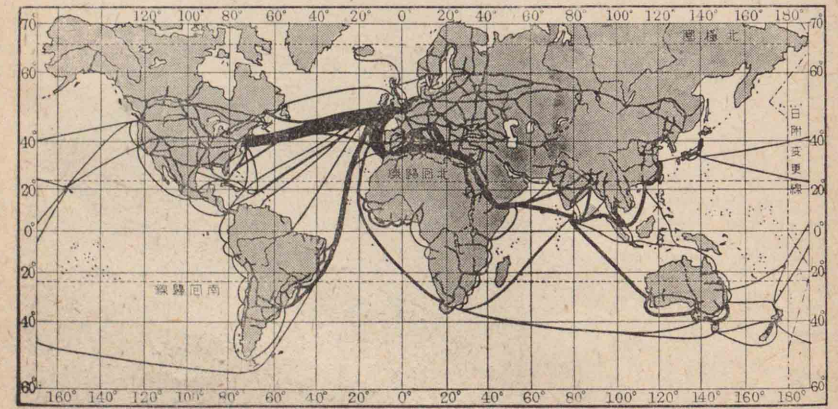
帆船は船脚が遅いけれども運賃が安いので、持ちのよい荷物の運搬に利用される。帆船が多いので有名なのはノルウェーである。

汽船は益、大型・高速度のものが造られるやうになつて、最も多く利用されてゐる。

最近では燃料として重油が用ひられるやうになり、ディーゼル機關による船も著しくその數を加へた。

現今、世界船舶の總トン數は約六千五百万トンで、そのうちの五千三百万トンが汽船、一千百万トンがモーター船、一百萬トンが帆船である。イギリスは世界商船總トン數の約三分一をもつてゐる。我が國の

モーター船は速力な特徴あり、浅間丸も龍田丸も、モーター船である。

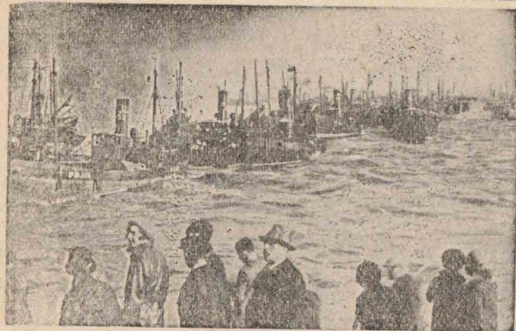


路航要主の界世

海運業は近年の進歩に属する。

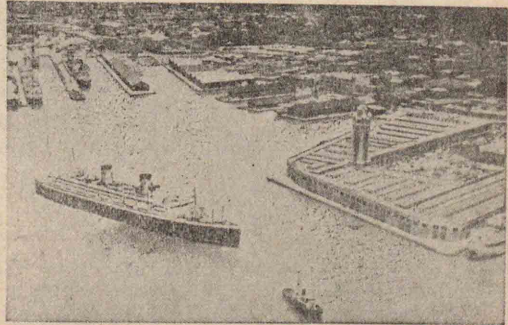
三大洋中、往來の最も頻繁なのは大西洋で、大西洋にはトン數七萬トンを超え、速力三十餘節に達し、四日でこれを横斷する汽船がある。

港灣

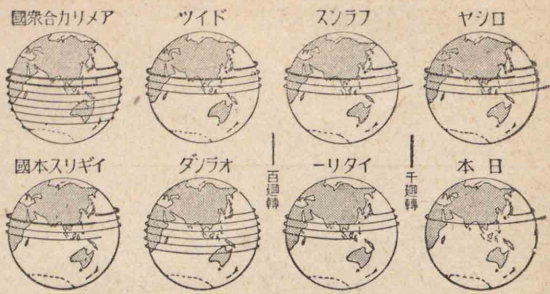


(スリキ)港灣のスマーヤ

港灣には自然の良灣に發達した長崎の如きものもあれば、人工によつて出來た高雄の如きものもあるが、良港としては風波に安全で、水面が廣く、水深も大きく、海底は泥質で、潮汐干満の差が大きいことなどの外、棧橋、岸壁、起重機、上屋等の設備の整つてゐることを必要とする。商港としては交通の要地にあたり、背後が大生産地又は大消費地で、且つこれらとの交通が至便で、氣候の良好なことなどを必要とする。又魚港には船溜、網干場、水産加工場、冷蔵庫等を必要とする。



ルルノホ



較比離距總行飛の國列

近時大連・北平間の航空路が開拓され、又臺灣間の航空路も開拓される管である。

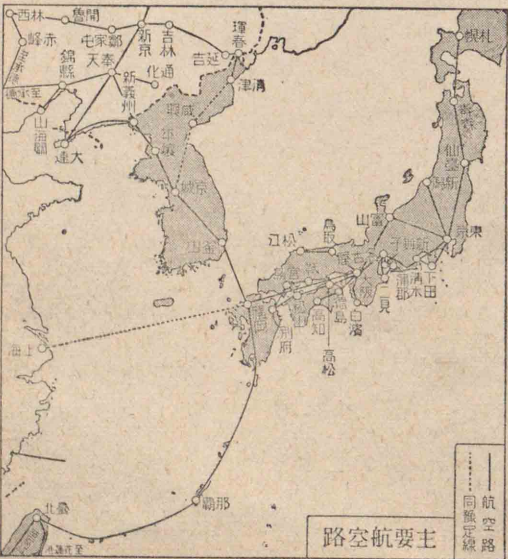
我が國は地勢氣候その他の關係から航空路の發達が著しく遅れてゐるが、近年次第に擴張され、航空港

我が國は地勢の關係で漁港に富み、又開港も四十に餘る。けれども交通の發達と産業の統制とによつて次第に各港間の輸出入額の差は著しくなつた。自由港は内地にはない。特別輸出港は臺灣にある。

航空

航空機には飛行機と飛行船とがある。極めて最近の發達に係るが、快速

なので既に世界の各地で旅客や郵便の輸送などに用ひられ、殊に飛行機を主とし、その數はアメリカ合衆國に最も多い。我が



も東京・福岡その他に設けられた。

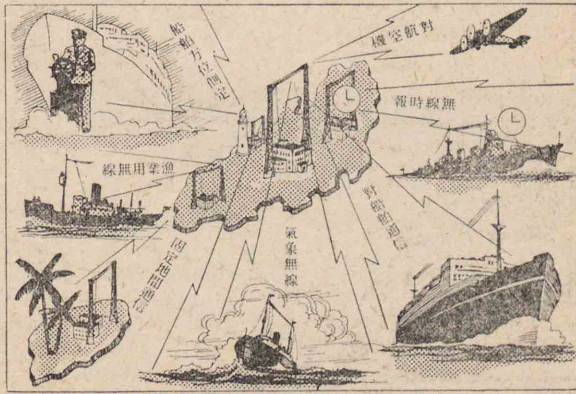
通信

郵便は電信と共に、今や國際的事業となつて世界の各地に普及し、人類文化の發達に著しい貢獻をなしてゐる。

我が國に於ける郵便制度の完備してゐることは、歐米諸國にも遜色がない。

電信もその發信數に於ては我が國はアメリカ合衆國・ロシヤに次いで世界諸國中第三位にある。

我が國から外國に至る海底電線は上海線・香港線・ウラヂウ・ストック線・小笠原線等を主とする。現今世界海底電線の總延長は約六十萬軒であるが、その中の五割はイギリス、二割五分はアメリカ合衆國が占めてゐる。海底電線の大部は英米の所有であるから、我が國やドイツが力を無線電信に用ひるのは當然である。



無線電信の利便

我が國と沖繩・臺灣・澎湖・閩門間の無線電信の開通

ある。

近年我が國と歐米・南アジア・滿洲國・上海・南米等との間に無線電話も開通した。

我が國と世界の交通

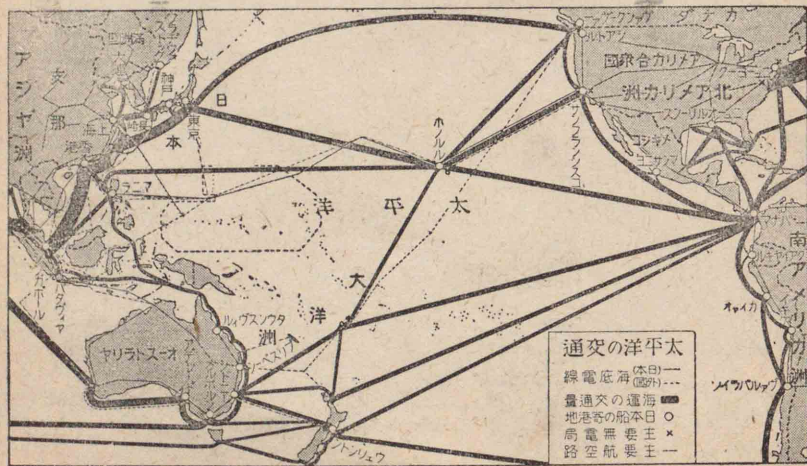
我が國はかつては極東に孤立した島國であつたが、人類の文化が交通機關の發達に伴つて、河川文明から縁海文明、それから大洋文明へと移り、しかも大西洋時代が次第に太平洋時代に進んでゐるし、殊に我が國はその位置がイギリスと同じく大陸と大洋との間に介在してゐるから、この世運に即し、海運を盛にしたならば、産業・經濟等と共に交通の中心ともなるであらう。又航空機

自修問題

3. 2. 1.

交通機關とは何か。我が國の通信機關の發達如何。世界の大運河二三を挙げよ。

等と共に交通の中心ともなるであらう。又航空機



太平洋の交通



關東州・滿洲國間の中立地帯

間では國境は主として戦争によつて變更される。紛争の起り易い國境には中立地帯又は緩衝國を設けることがある。

國土と領海

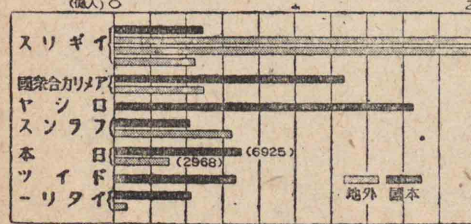
國土はその位置地勢風土大小等によつてその國の富強を致すか否かの一大原因となるが、海洋面も近代は殆ど陸上と擇ぶところのないまでに利用さるので、通例沿岸から三哩までを領海とし、又は砲彈到達距離以内を領海と主張するやうになつた。我が國はこの領海が殊に大きい。

なほ最近では航空機の發達に伴ひ、版圖の上空を領空と稱するやうになつた。

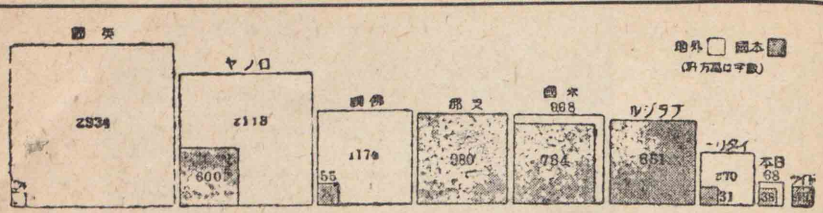
植民地

本國以外の領地を總て植民地と稱し、その住民の文化が發達してゐるので自治を許すものを自治植民地、その住民の文化が進んでゐないので

中立地帯が獨立國なる時はこれを緩衝國といふ。我が國では植民地を外地と稱する。



世界主要國の本國と外地の人口比較



世界主要國の本國と外地の面積比較

自治を許さないものを直轄植民地といつて區別する。我が國の外地は、南洋群島及び關東州以外は何れ直轄植民地である。

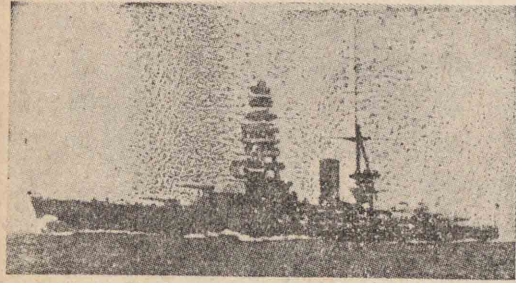
委任統治地租借地保護地も植民地に準ずるものであるが、イギリスはその領土の廣大なだけ、これ等の何れをも併有してゐる。

しかし我が國の外地は歐米の植民地と異り、遠く本國と隔絶せず、人口の關係もあり、外地と呼ばれながら、内地の延長として漸次本國に同化融合してゐる。

又植民地はその本國に對する職能上から、移住植民地投資植民地等に分つ。我が國の外地は、その氣候か地積か又は人口密度かの關係で彼のイギリスのカナダや濠洲やニュージールランド等に見るやうな完全な移住植民地でない。臺灣は栽培を主とする投資植民地として稍、優れてゐる。

なほ植民地は別に、香港やシンガポールの如き軍港や通商を主

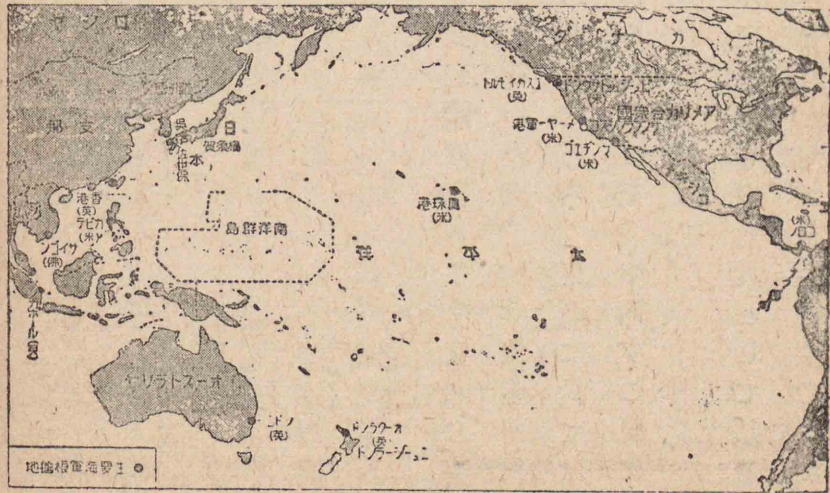
國內の金融を調
節するため中央銀行を
各國外に設置する
行を委任する事務



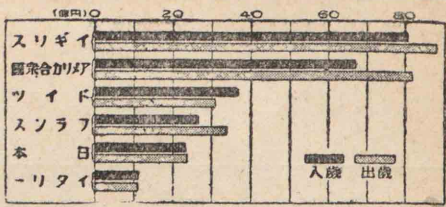
我が海軍の精銳... 陸奥 (昭和三十五年十二月一日海軍省報告)

いはは國狀によつて異なる。我が國の陸海軍は共に精銳の譽が高く、空軍も近年整備し、支那事變に於ては陸海空軍相並んで威力を發揮した。

財政 國家はその軍事教育交通など諸種の經營に要する經費を租税に仰ぎ、且つ鐵道郵便電信その他官營業業の收入を以てこれに充て、なほ足らぬ場合に



太平洋に於ける主要國の海軍根據地



世界主要國の歳出入比較 (昭和十一年)

我が國は明治二十年以來、近々數十年の間に、その發達の速さ、その進歩の著しきこと、その趨勢の如何なるかに、前には、進んで、多量の、なほ、望むべき、

は國債を起す。我が國の歳出入は明治二十年には各僅か八千萬圓に過ぎなかつたが、今やその三十五、六倍に上り、國債額は既に百億圓に達する。

自修問題

1. 國家の版圖とは何か。
2. 國境の定め方を説け。
3. 租借地とは何か。
4. 條約國・無條約國の意義如何。
5. 國家の強弱は何を基として定むべきか。

第十章 世界に於ける我が國の地位

我が國は山水が秀麗で、寒暖の中和を得、天産の多様なことに於ては多くその比を他に見ないのである。殊に萬國無比の國體を擁し、國民が古來よく一致して、愛國進取の氣風を發揮し、國際の平和を尙んで東西文明の粹を集め、今や世界最強國の一に數へ

人口	3300万人 (年初治明)	汽船	1.7万噸 (年初治明)
	6700万人 (年五四治明)		412万噸 (年十和昭)
	8897万人 (年十和昭)	貿易	138億圓 (年五四治明)
面積	137万km. (年初治明)		50億圓 (年十和昭)
	66.9万km. (年五四治明)	歳出	0.2億圓 (年初治明)
	68.1万km. (年十和昭)		5.7億圓 (年五四治明)
鐵道	28km (年初治明)		22億圓 (年十和昭)
	8500km. (年五四治明)		
	32835km. (年十和昭)		

最近に於ける我が國の進歩

られるやうになつた。のみならず工業國・商業國としての最近の發達は誠に著しく、我が國產品が到る處の市場を風靡してゐる有様である。けれども我が國の國勢を他の諸強國に比べると人口の割合に國土が狭く、天然の資源にも乏しいため、なほ幾多遺憾の點があり、貿易は諸外國の保護政策によつて著しく阻害されてゐる。

殊に又輓近交通が進歩し、極東の歐米と著しく接近した結果、歐米の諸勢力が益、滔々として極東方面に傾注するに至つた。我が國も國運益、多事といはなければならぬ。

故に我が國民たるものは、この時に際し、よく世界の趨勢を察し、帝國の地理的位置に鑑み、奮勵努力、常に協同一致し、益、産業を興し、國力を充實し、以て世界の眞の平和と人類の正しい幸福とを増進すると共に、期して我が彌榮の國たるの實を擧げなければならぬ。

(終)

(略名) 富山小川女概説

昭和十二年七月二日 初版印刷
昭和十三年一月十三日 訂正再版發行
昭和十六年二月一日 訂正三版印刷
昭和十六年二月五日 訂正三版發行

新制地理概説 女學校用
定價 金六拾八錢

著者 小川 琢 治

發行者 東京市麴町區飯田町二丁目二十番地
中等學校教科書株式會社

代表者 山本 慶 治

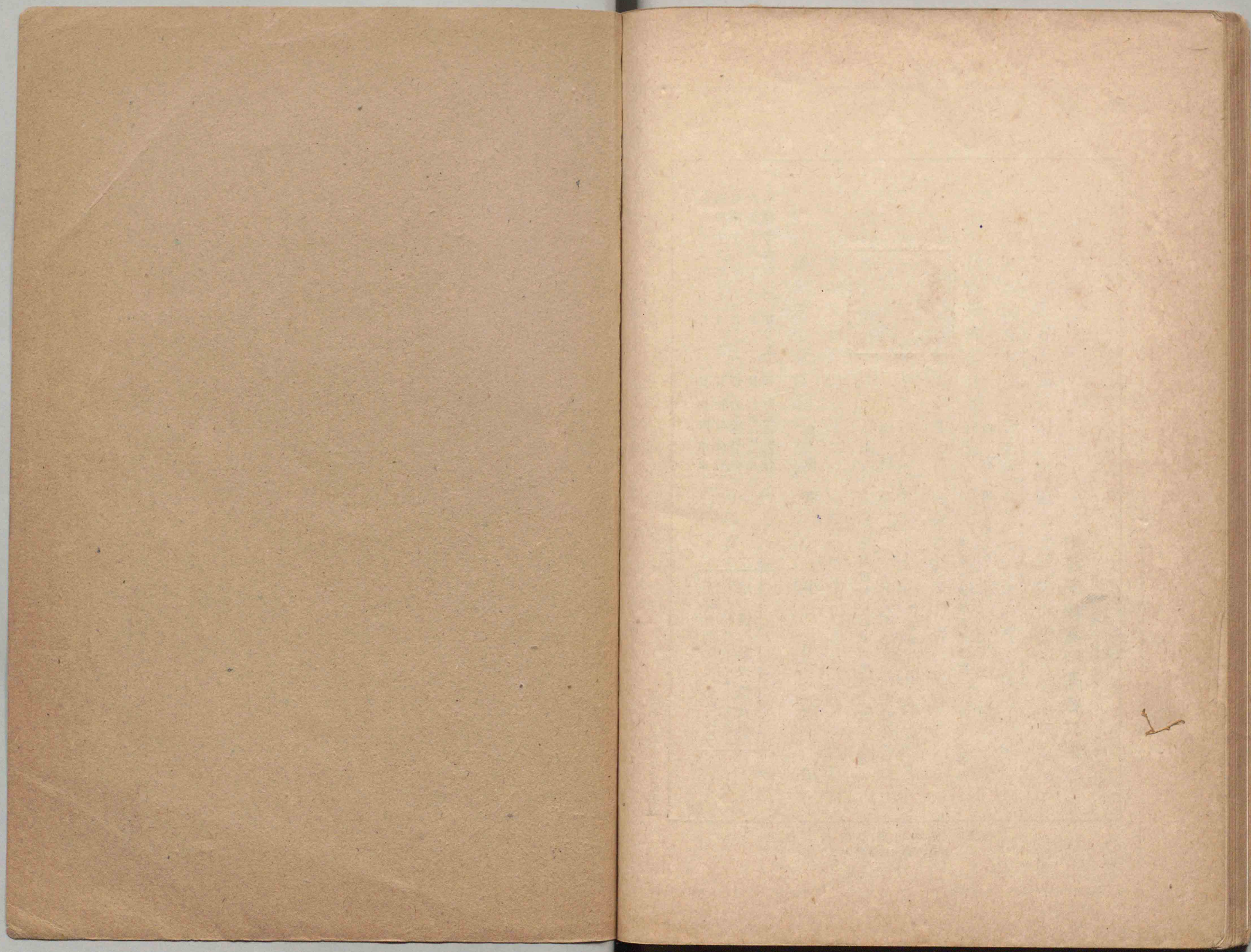
印刷者 東京市京橋區木挽町三丁目十一番地
新井 修 平



發行所

東京市麴町區飯田町二丁目二十番地
中等學校教科書株式會社
日本出版文化協會會員番號 一一七五二二

配給元 日本出版配給株式會社
東京市神田區淡路町2ノ9



玄公山
存
在
四
三
年
福
岡
三
三

広島大学図書

2000021676

